

13. 受動喫煙の防止

(1) 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度

問44 受動喫煙とは、「自分の意思とは関係なく他人のたばこの煙を吸ってしまうこと」を言います。あなたは、喫煙者だけでなく、非喫煙者にも受動喫煙により健康への影響があることを知っていますか。(〇はひとつ)

全体では、「知っている」が83.1%と最も高く、次いで「だいたい知っている」が12.9%、「知らない」が2.6%となっている。(図13-1-1)

性別にみると、「知っている」は、女性(84.1%)が男性(82.0%)より2.1ポイント高くなっている。(図13-1-1)

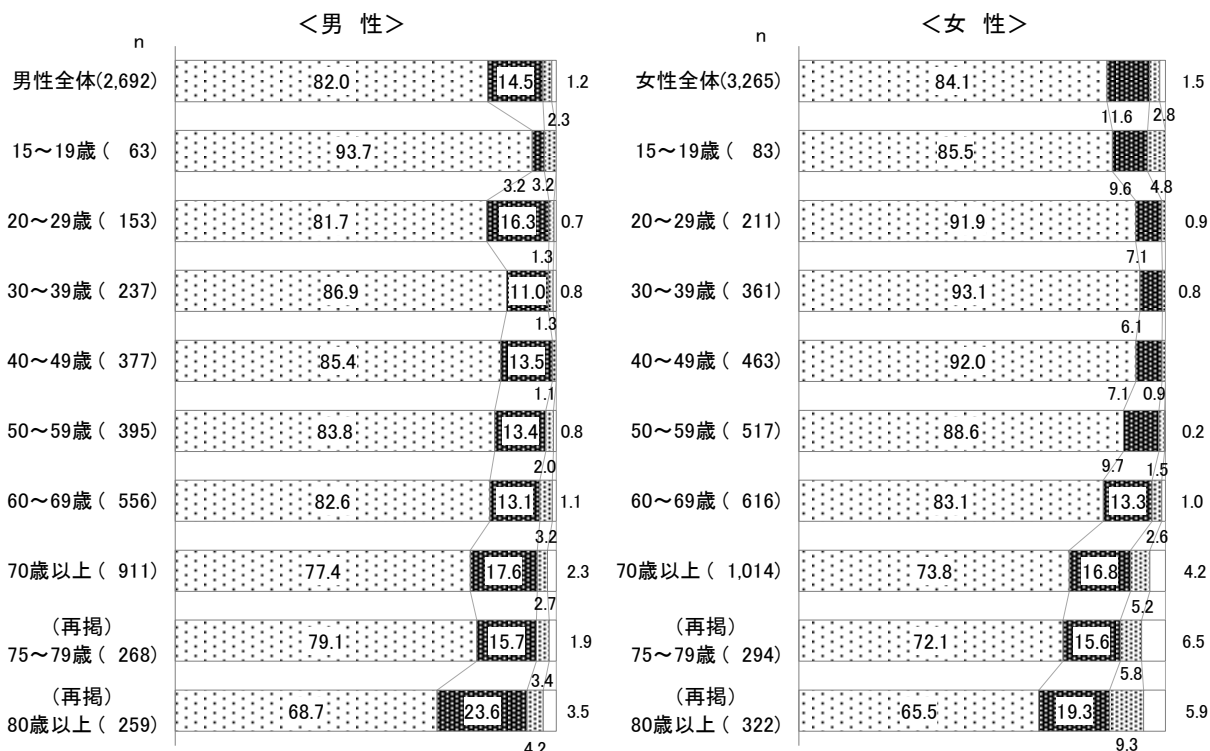
性・年齢別にみると、「知っている」は、男性では15~19歳(93.7%)、女性では30~39歳(93.1%)で最も高くなっている。また、女性の20歳~49歳ではいずれも9割台と高くなっている。

(図13-1-2)

図13-1-1 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(全体/性別)



図13-1-2 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「知っている」は、令和元年度より2.4ポイント増加している。

(図13-1-3)

性別で過去の調査と比較すると、「知っている」は、男女ともに令和元年度より2ポイント以上増加している。(図13-1-4)

図13-1-3 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（過去の調査との比較）

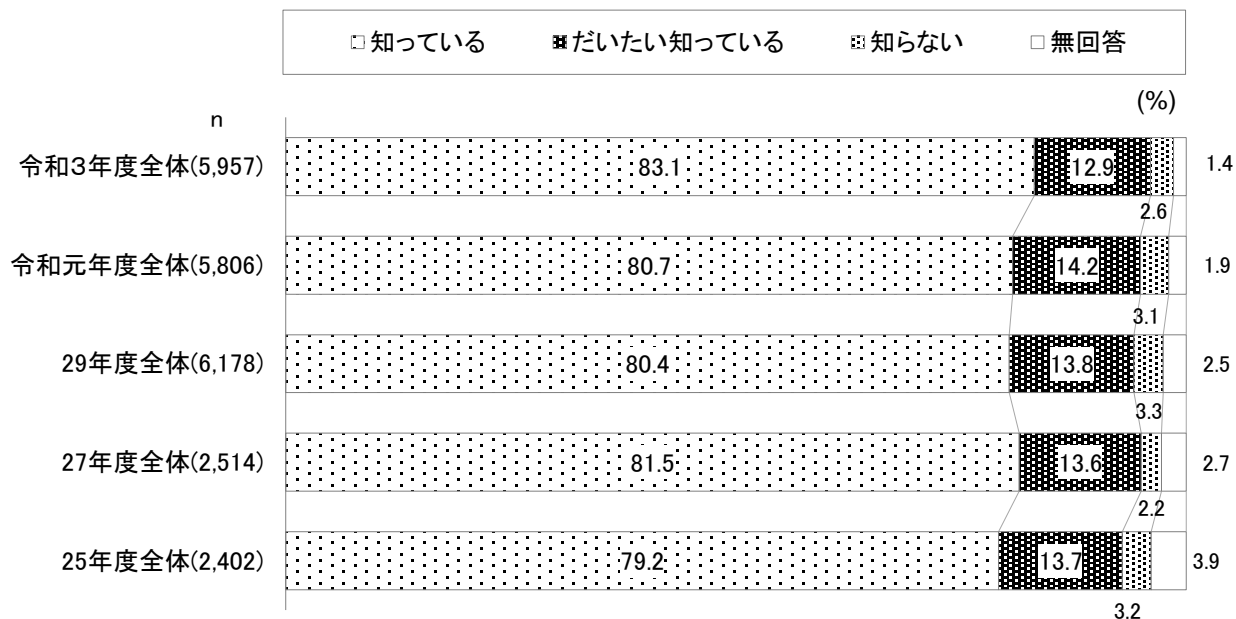
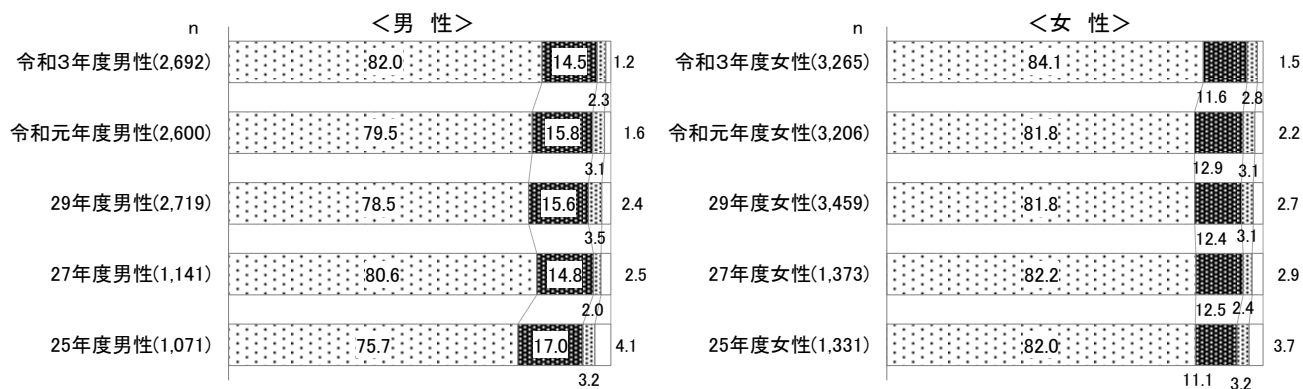


図13-1-4 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（過去の調査との比較・性別）



(2) 望まない受動喫煙の機会の有無

問45 あなたは、この1ヶ月間に、望まずに自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか。(〇はひとつ)

全体では、「はい」が36.4%、「いいえ」が62.1%となっている。(図13-2-1)

性別にみると、「はい」は、男性(39.3%)が女性(34.0%)より5.3ポイント高くなっている。

(図13-2-1)

性・年齢別にみると、「はい」は、男性の20~59歳と女性の15~29歳で特に高く、いずれも5割を超えている。「いいえ」は、男性15~19歳、男性60歳以上、女性30歳以上で5割を超えている。

(図13-2-2)

図13-2-1 受動喫煙の機会の有無(全体/性別)

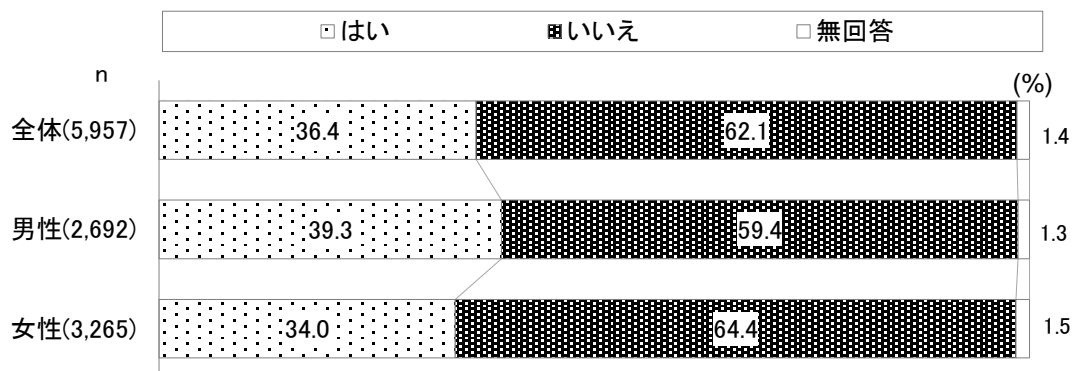
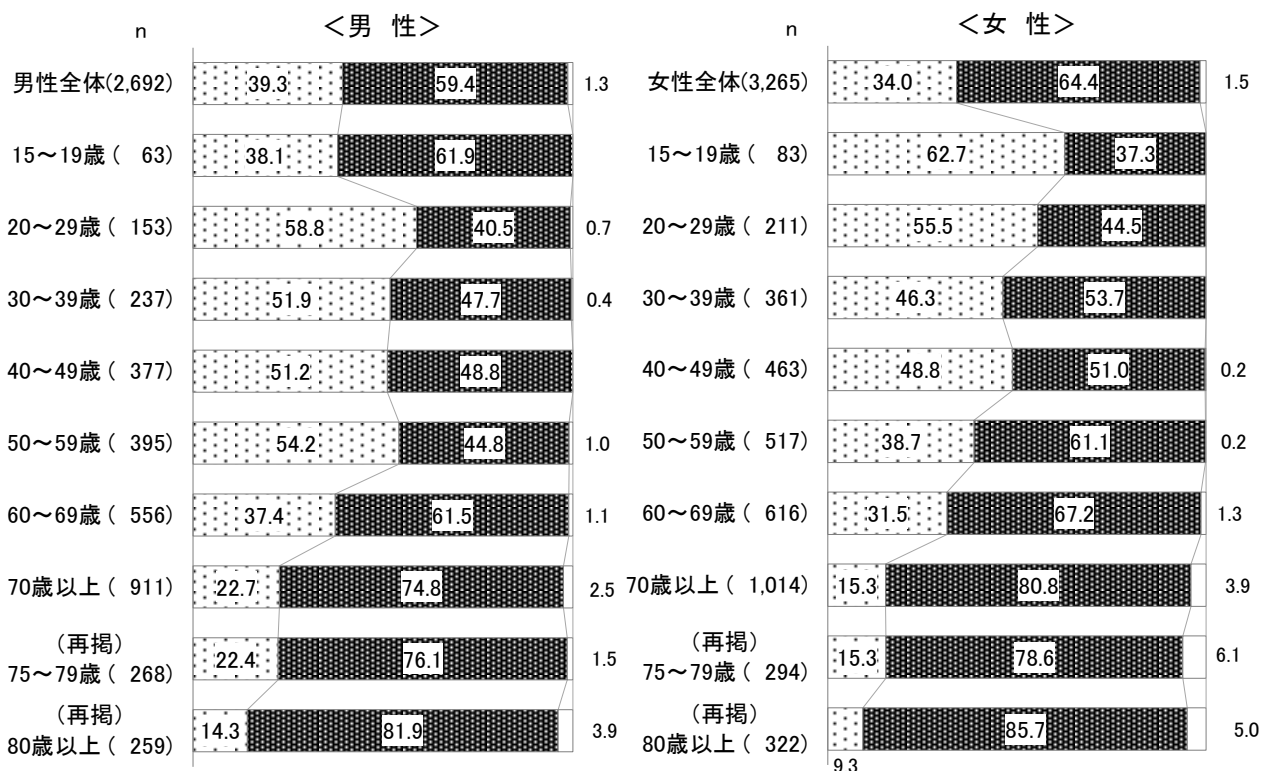


図13-2-2 受動喫煙の機会の有無(性・年齢別)



(3) 受動喫煙があった場所

問46 あなたはこの1ヶ月間に、望まずに自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会(受動喫煙)がありましたか。次のアからコのすべての場所について、あてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれひとつ)
 ※ 学校、飲食店、遊技場などに勤務していて、その職場で受動喫煙があった場合は、「イ職場」欄に記入してください。

ア 家庭

全体では、「ほぼ毎日」は5.6%となっており、「週に数回程度」(2.8%)、「週に1回程度」(1.3%)、「月に1回程度」(1.9%)の4つを合わせた《あった》は、11.6%となっている。(図13-3-1) 性別にみると、《あった》は、女性(15.0%)が男性(7.5%)より7.5ポイント高くなっている。

(図13-3-1)

性・年齢別にみると、《あった》は、男性では15~19歳(15.8%)、女性では20~29歳(23.6%)で最も高くなっている。また、いずれの年代でも女性が男性より高い。(図13-3-2)

図13-3-1 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (全体/性別)

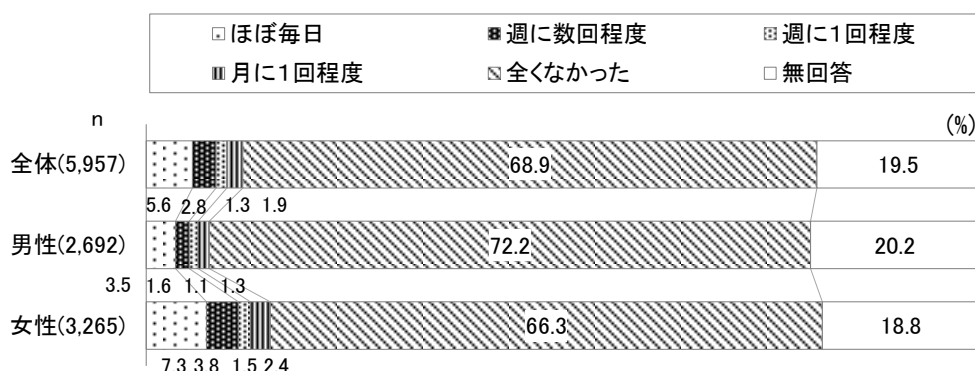
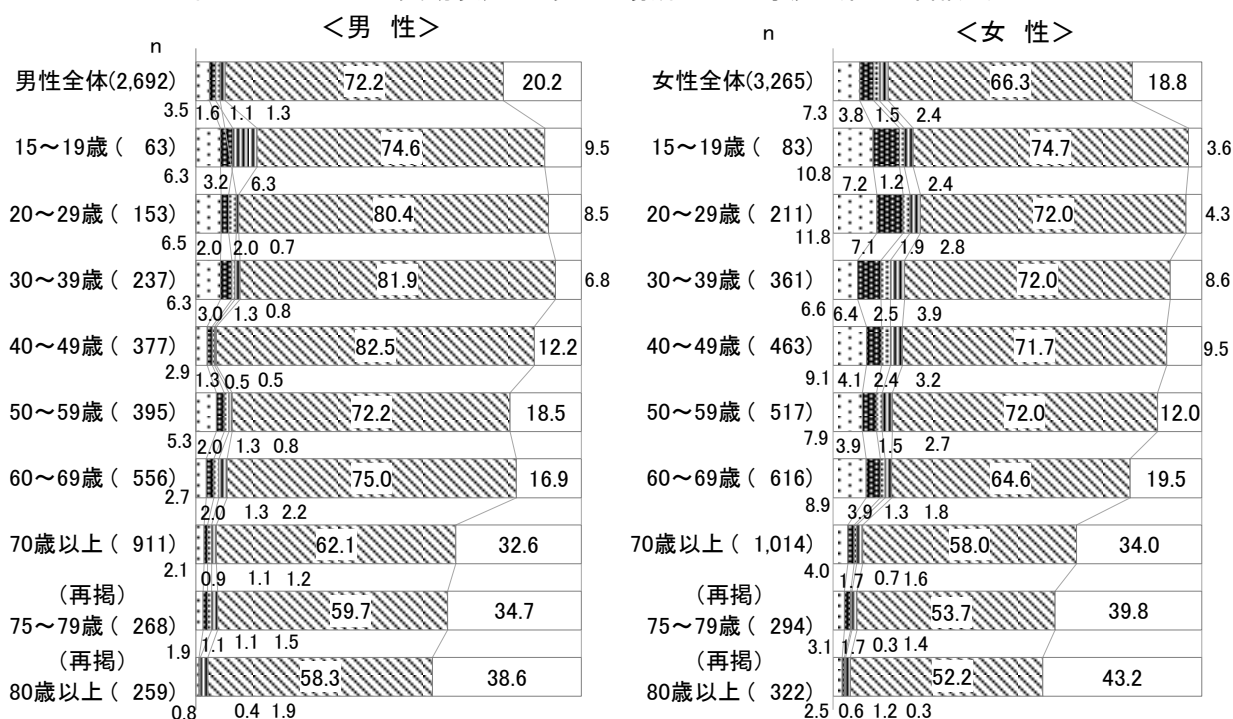


図13-3-2 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「ほぼ毎日」(5.6%)は令和元年度(7.4%)より1.8ポイント減少している。(図13-3-3)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より22ポイント以上増加している。(図13-3-4)

図13-3-3 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (過去の調査との比較)

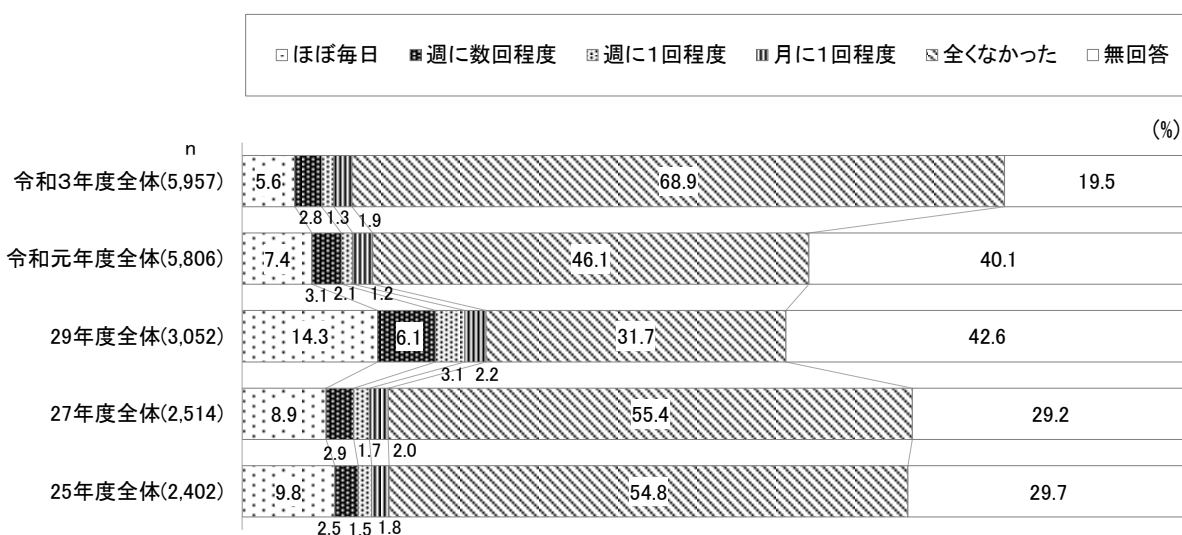
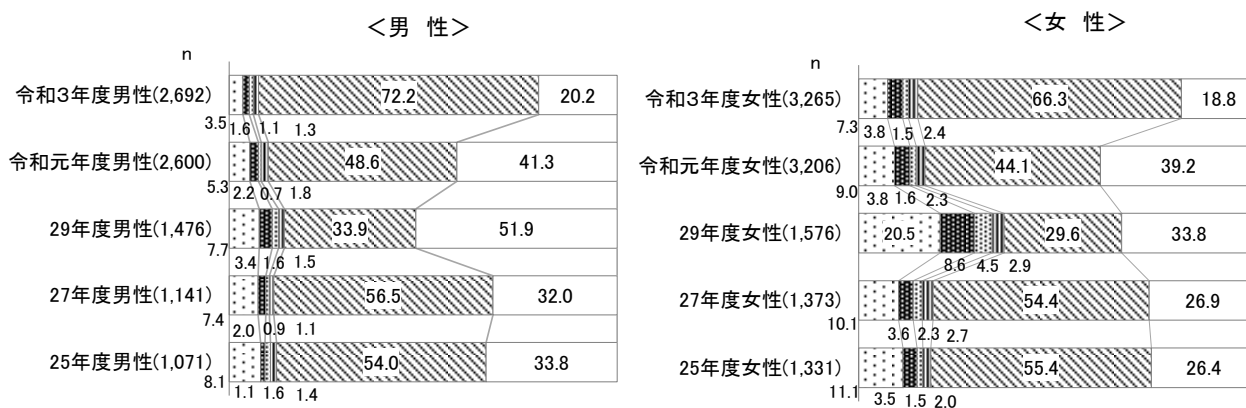


図13-3-4 受動喫煙があった場所 ア 家庭 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

イ 職場

全体では、「ほぼ毎日」は3.8%となっており、「週に数回程度」(5.2%)、「週に1回程度」(2.4%)、「月に1回程度」(3.1%)の4つを合わせた《あった》は、14.5%となっている。(図13-3-5)
性別にみると、《あった》は、男性(20.8%)が女性(9.2%)より11.6ポイント高くなっている。

(図13-3-5)

性・年齢別にみると、《あった》は、男性では50~59歳(36.7%)、女性では20~29歳(17.5%)で最も高くなっている。男性の20~59歳では3割を超えて、特に高くなっている。(図13-3-6)

図13-3-5 受動喫煙があった場所 イ 職場 (全体/性別)

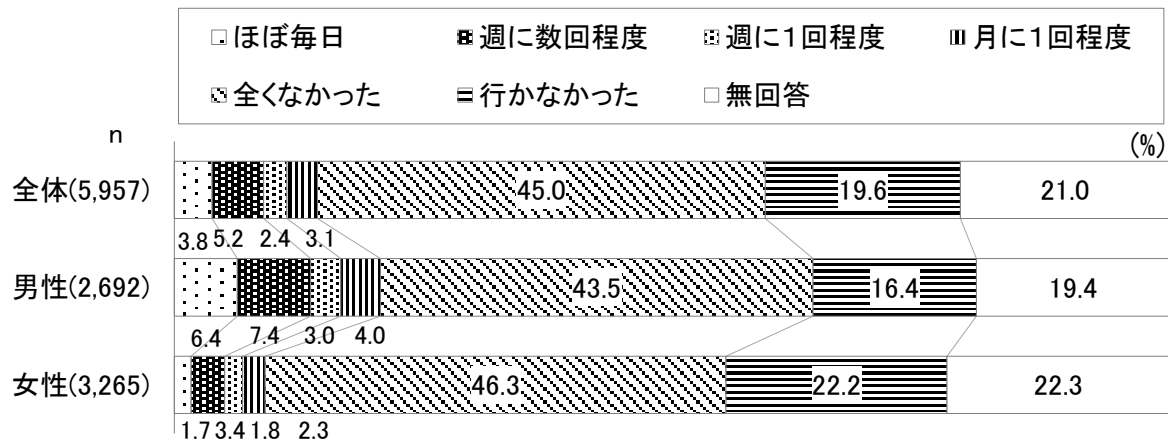
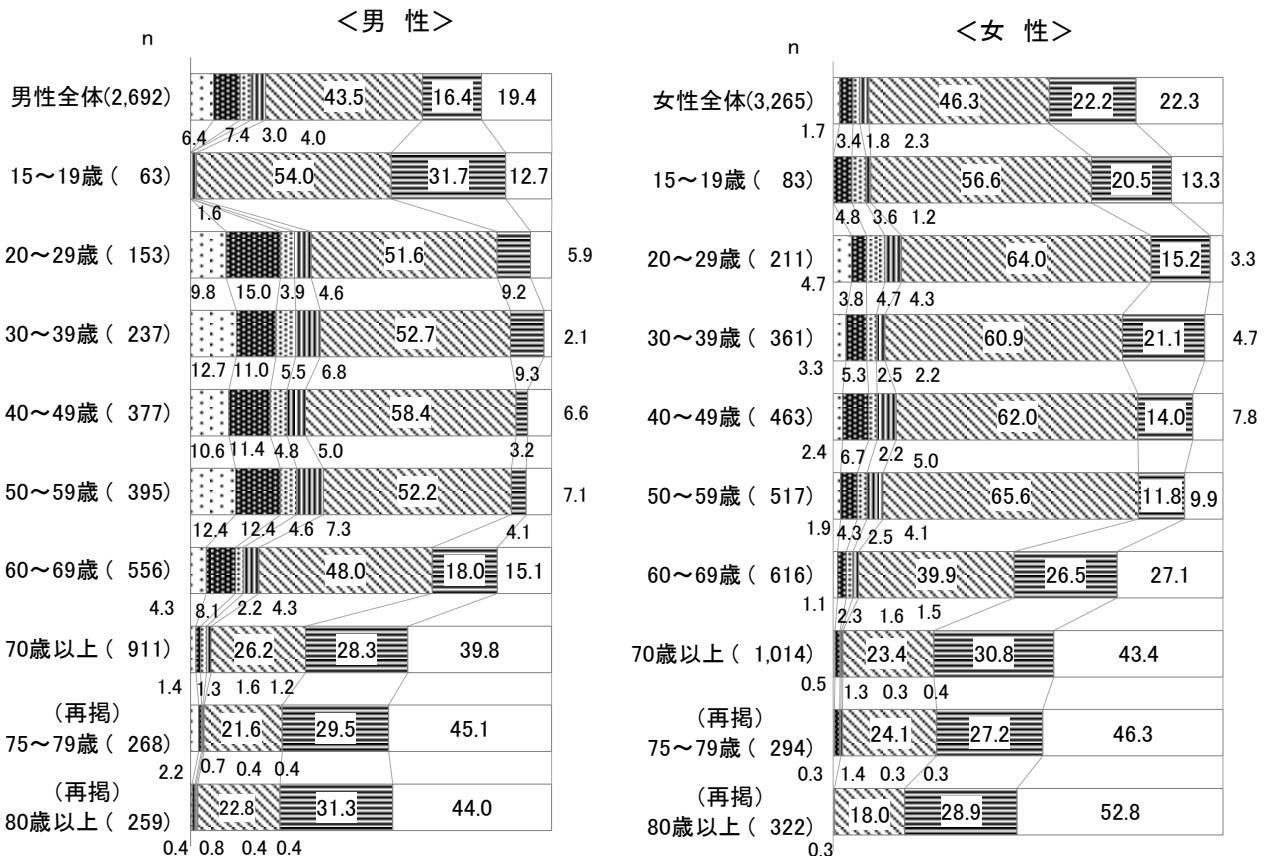


図13-3-6 受動喫煙があった場所 イ 職場 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(45.0%)は令和元年度(27.3%)より17.7ポイント増加している。(図13-3-7)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より17ポイント以上増加している。(図13-3-8)

図13-3-7 受動喫煙があった場所 イ 職場 (過去の調査との比較)

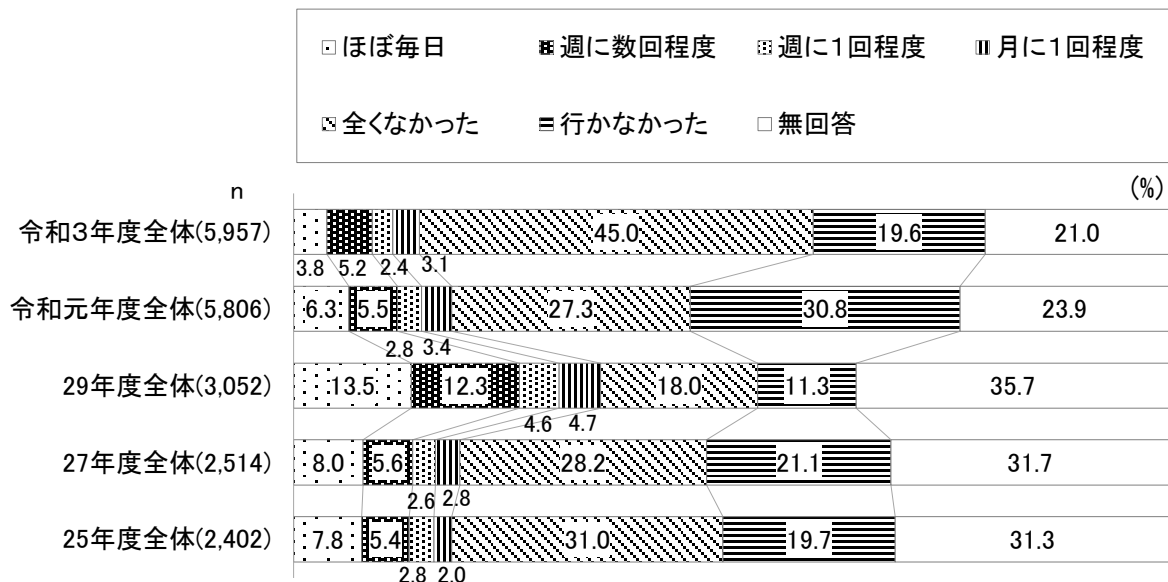
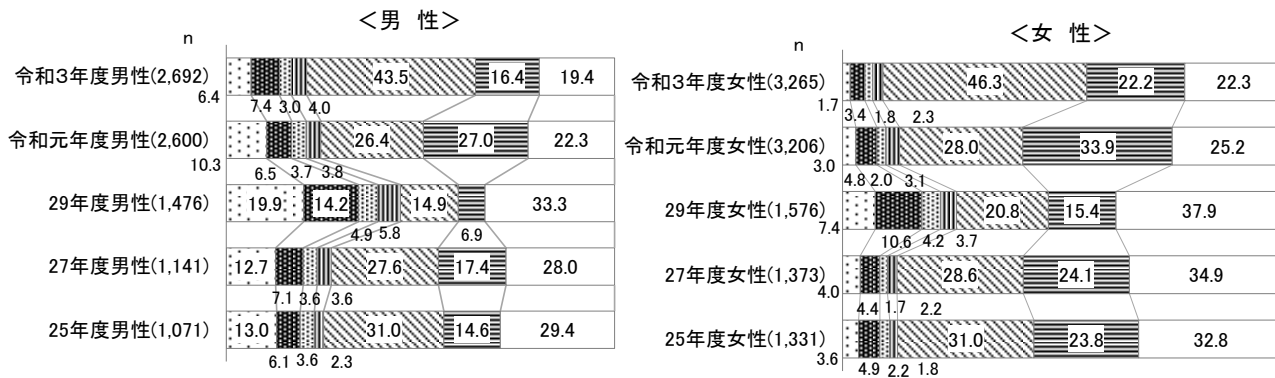


図13-3-8 受動喫煙があった場所 イ 職場 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

ウ 学校

全体では、「ほぼ毎日」は0.1%となっており、「週に数回程度」(0.1%)、「週に1回程度」(0.1%)、「月に1回程度」(0.1%)の4つを合わせた《あった》は、0.4%となっている。(図13-3-9)

性別にみると、《あった》は、男女ともに0.4%となった。(図13-3-9)

性・年齢別にみると、《あった》は、男性の20～29歳(5.3%)で最も高いが、男女いずれの年代でも非常に低い割合となっている。(図13-3-10)

図13-3-9 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (全体/性別)

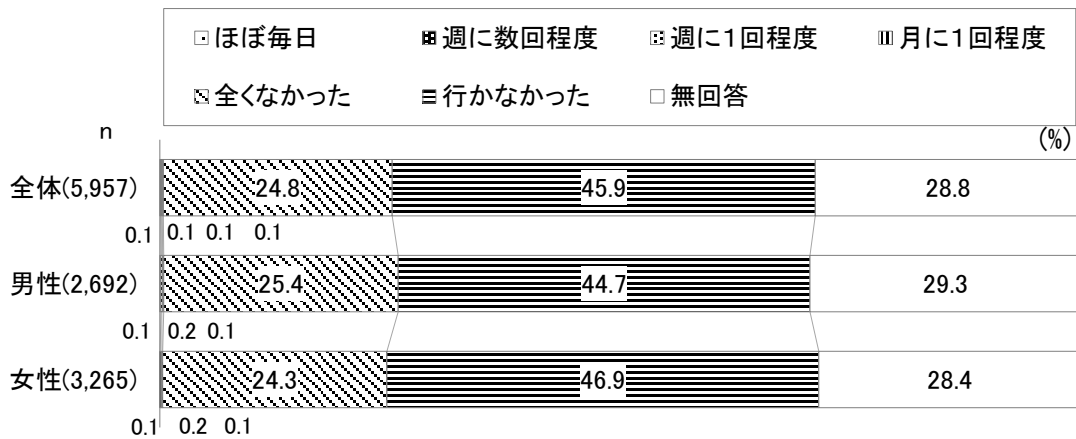
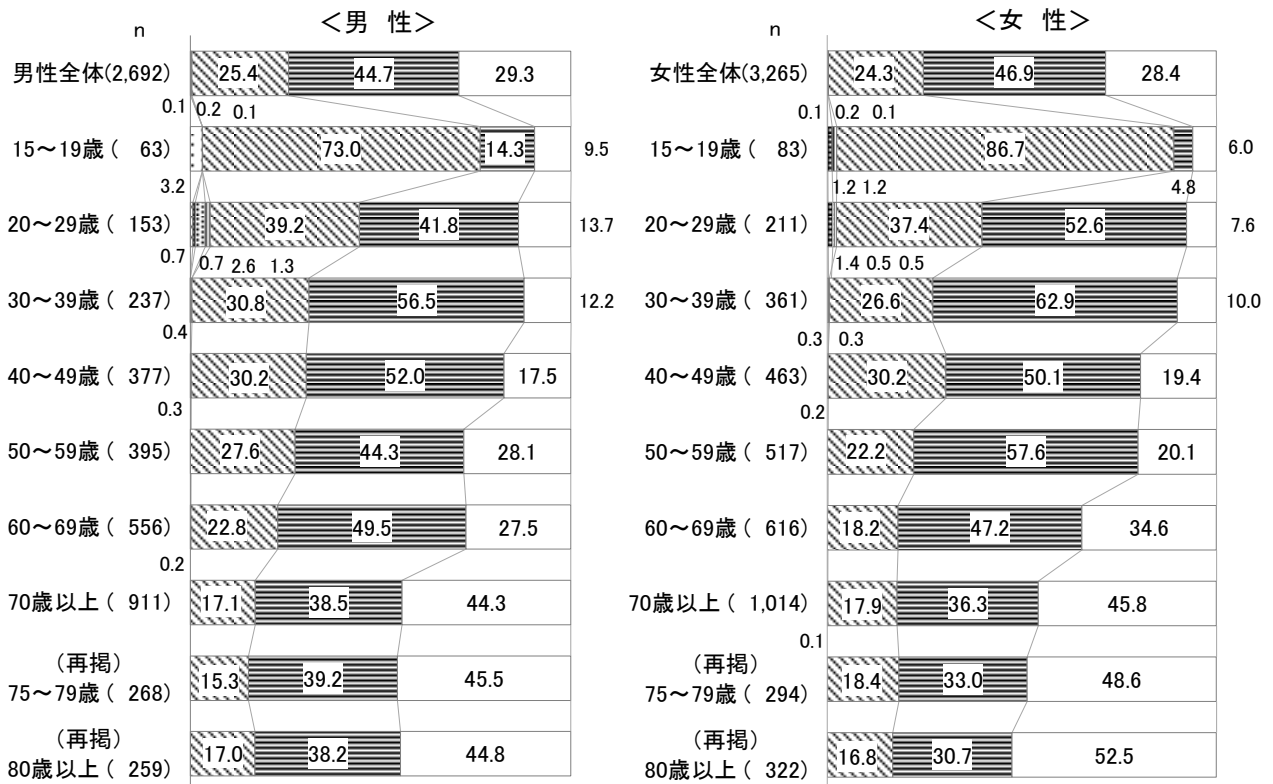


図13-3-10 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(24.8%)は令和元年度(13.3%)より11.5ポイント増加している。(図13-3-11)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より9ポイント以上増加している。(図13-3-12)

図13-3-11 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (過去の調査との比較)

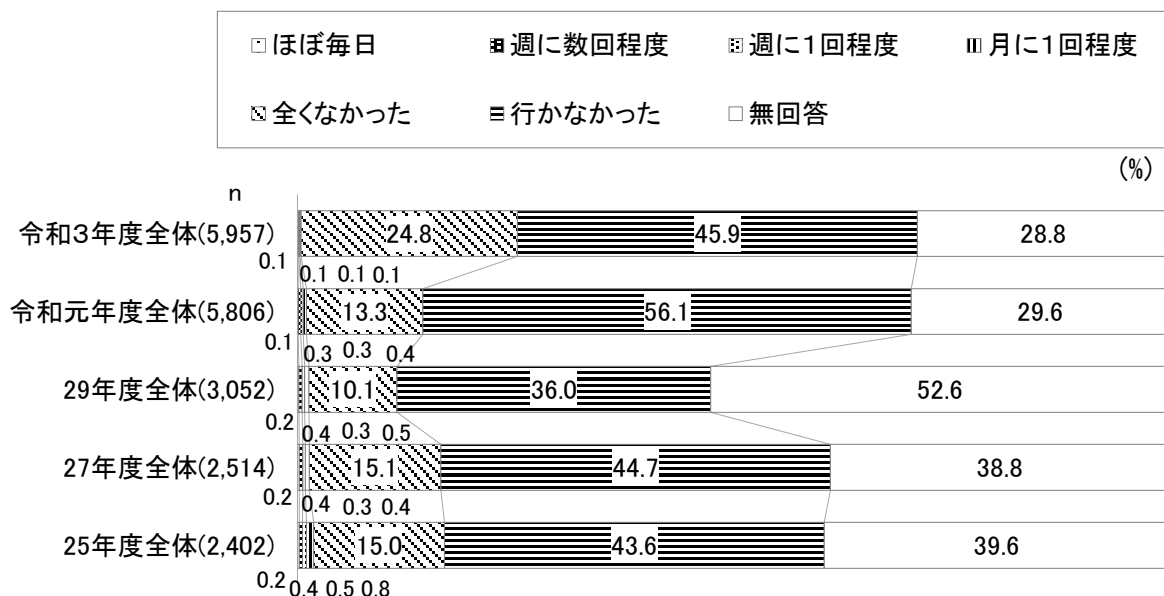
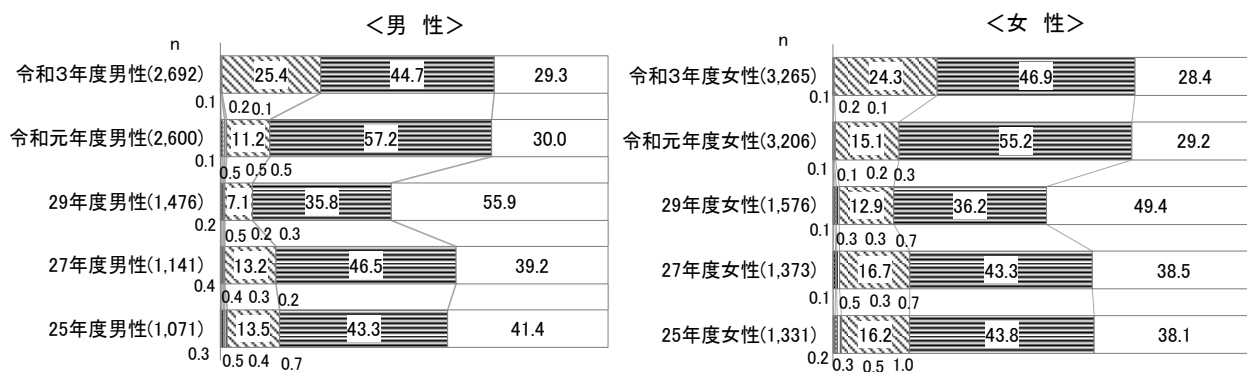


図13-3-12 受動喫煙があった場所 ウ 学校 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

エ 飲食店

全体では、「ほぼ毎日」は0.3%となっており、「週に数回程度」(0.8%)、「週に1回程度」(1.7%)、「月に1回程度」(6.8%)の4つを合わせた《あった》は、9.6%となっている。(図13-3-13)

性別にみると、《あった》は、男性(12.2%)が女性(7.4%)より4.8ポイント高くなっている。

(図13-3-13)

性・年齢別にみると、《あった》は、男女ともに20~29歳で最も高く、男性が24.8%、女性が18.5%となっている。(図13-3-14)

図13-3-13 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (全体/性別)

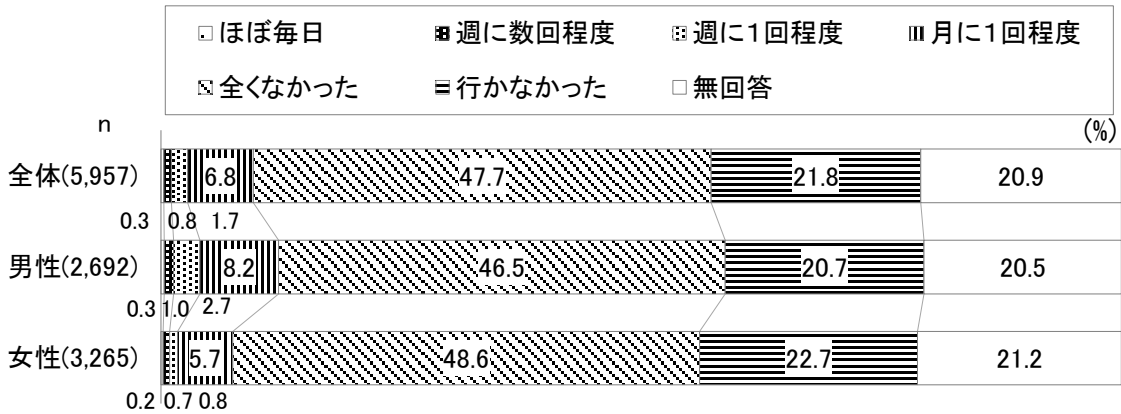
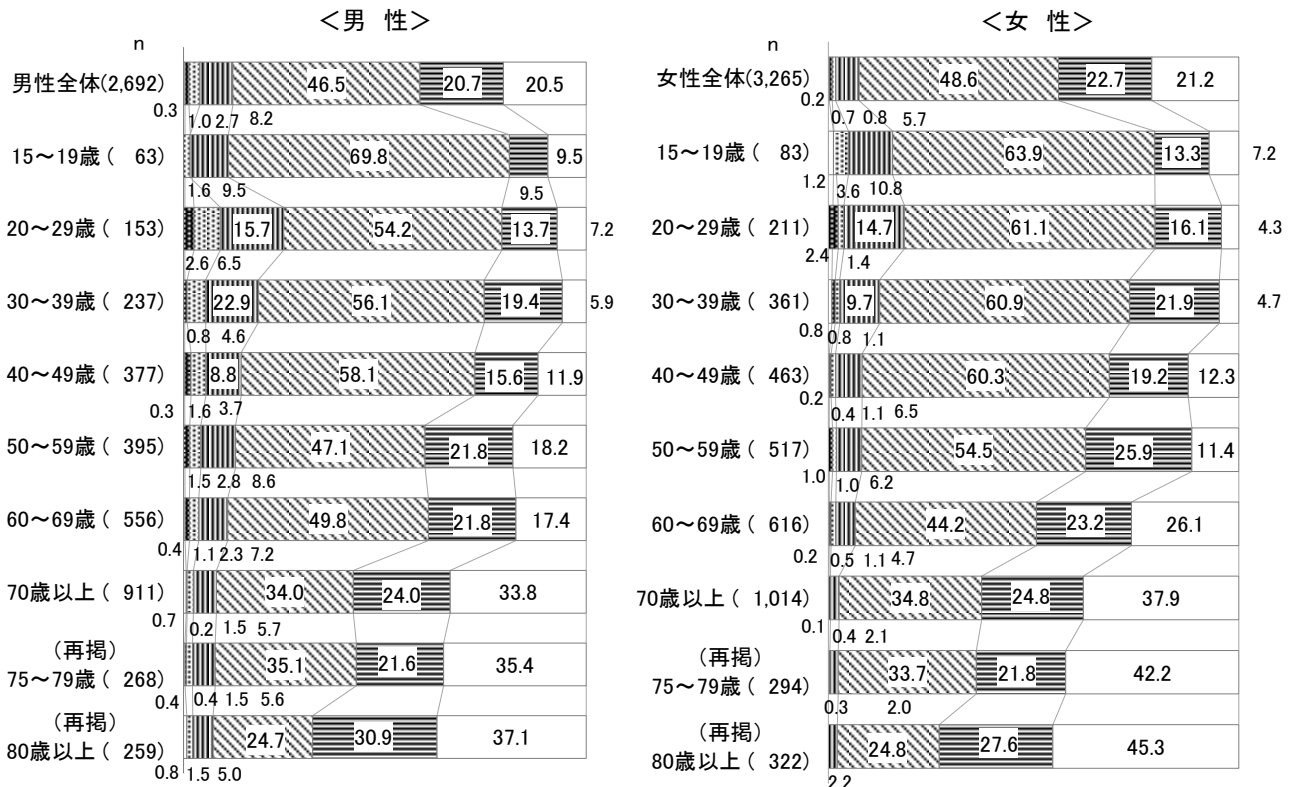


図13-3-14 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(47.7%)は令和元年度(34.5%)より13.2ポイント増加している。(図13-3-15)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より11ポイント以上増加している。(図13-3-16)

図13-3-15 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (過去の調査との比較)

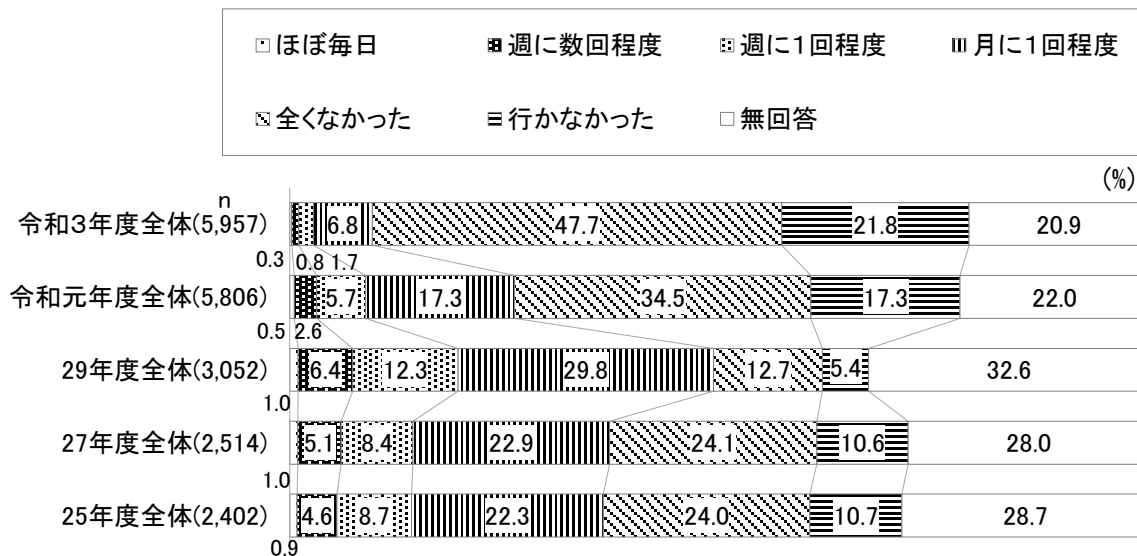
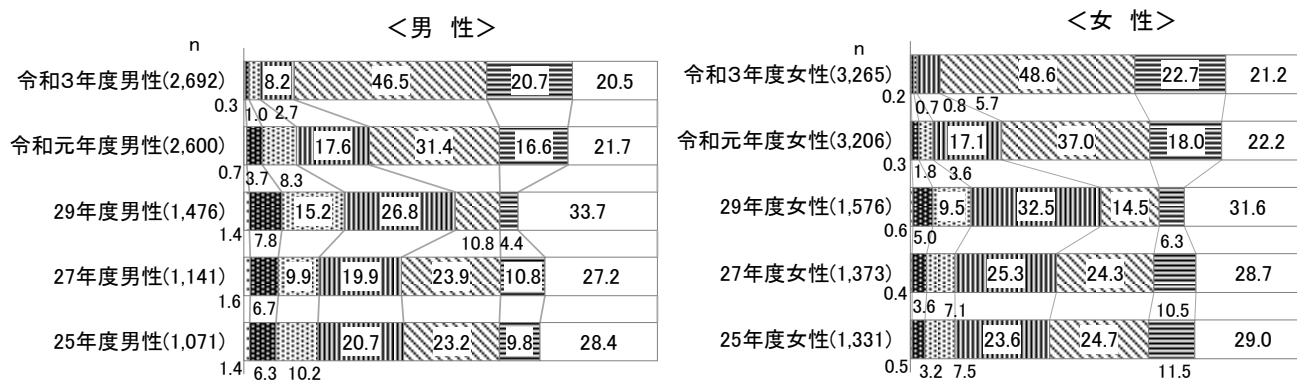


図13-3-16 受動喫煙があった場所 エ 飲食店 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

オ 遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬場など）

全体では、「ほぼ毎日」は0.1%となっており、「週に数回程度」（0.4%）、「週に1回程度」（0.7%）、「月に1回程度」（1.8%）の4つを合わせた《あった》は、3.0%となっている。（図13-3-17）
性別にみると、《あった》は、男性（4.7%）が女性（1.8%）より2.9ポイント高くなっている。

（図13-3-17）

性・年齢別にみると、《あった》は、男女ともに20～29歳で最も高く、男性が8.6%、女性が5.8%となっている。また、いずれの年代でも男性が女性より高い。（図13-3-18）

図13-3-17 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（全体／性別）

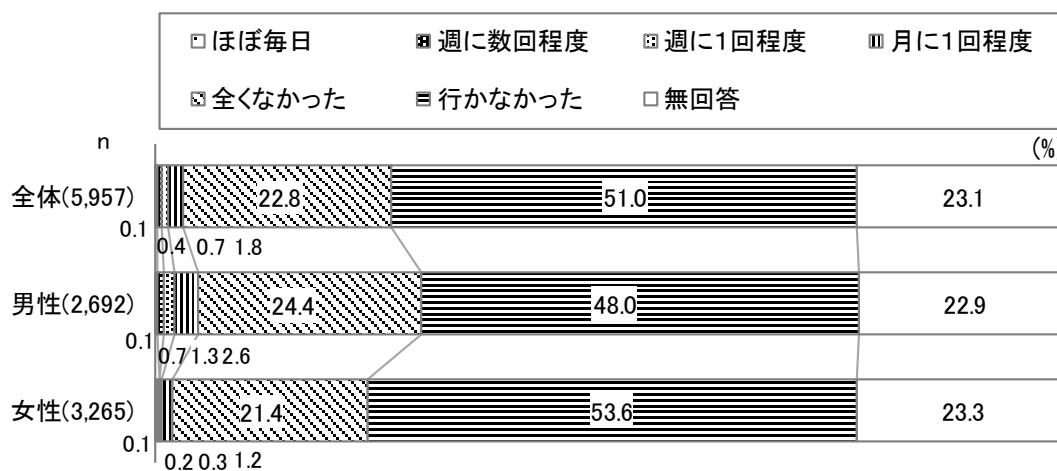
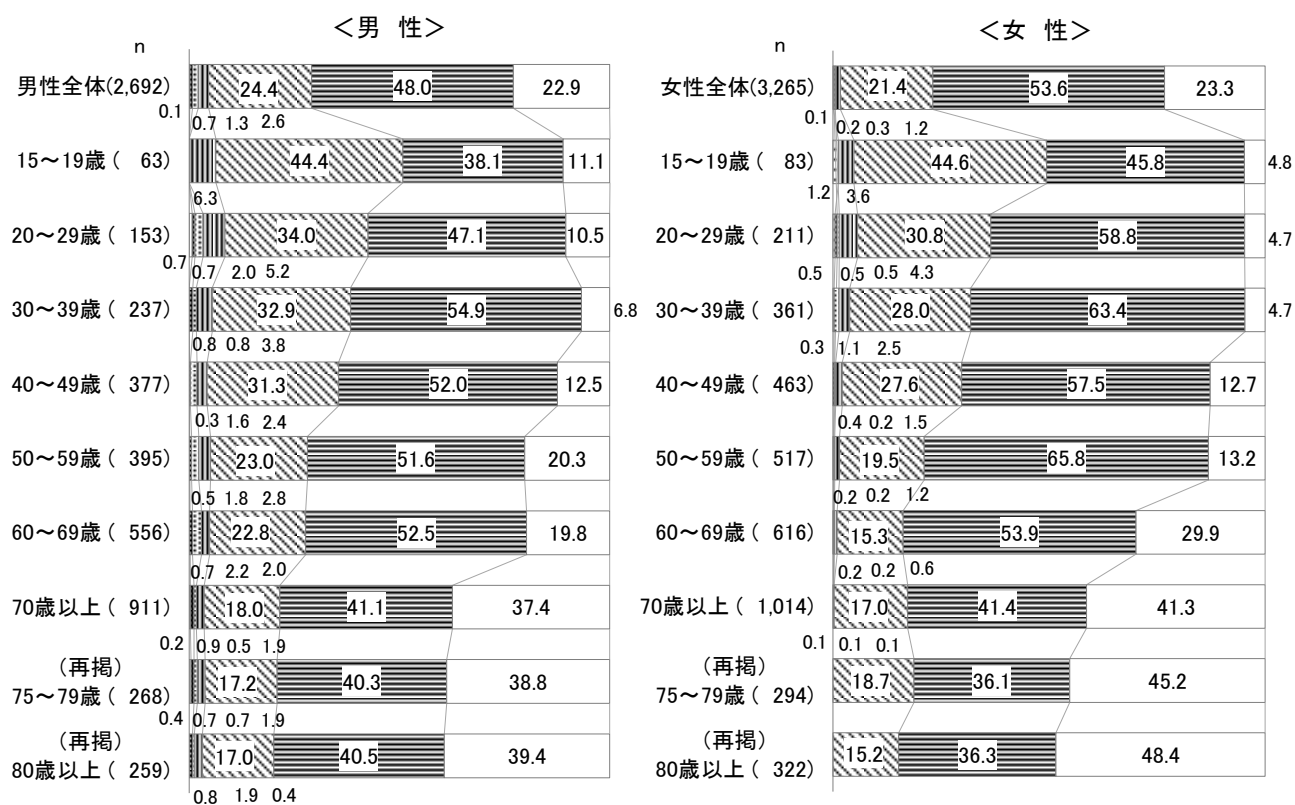


図13-3-18 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(22.8%)は令和元年度(7.4%)より15.4ポイント増加している。(図13-3-19)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より14ポイント以上増加している。(図13-3-20)

図13-3-19 受動喫煙があった場所 オ 遊技場 (過去の調査との比較)

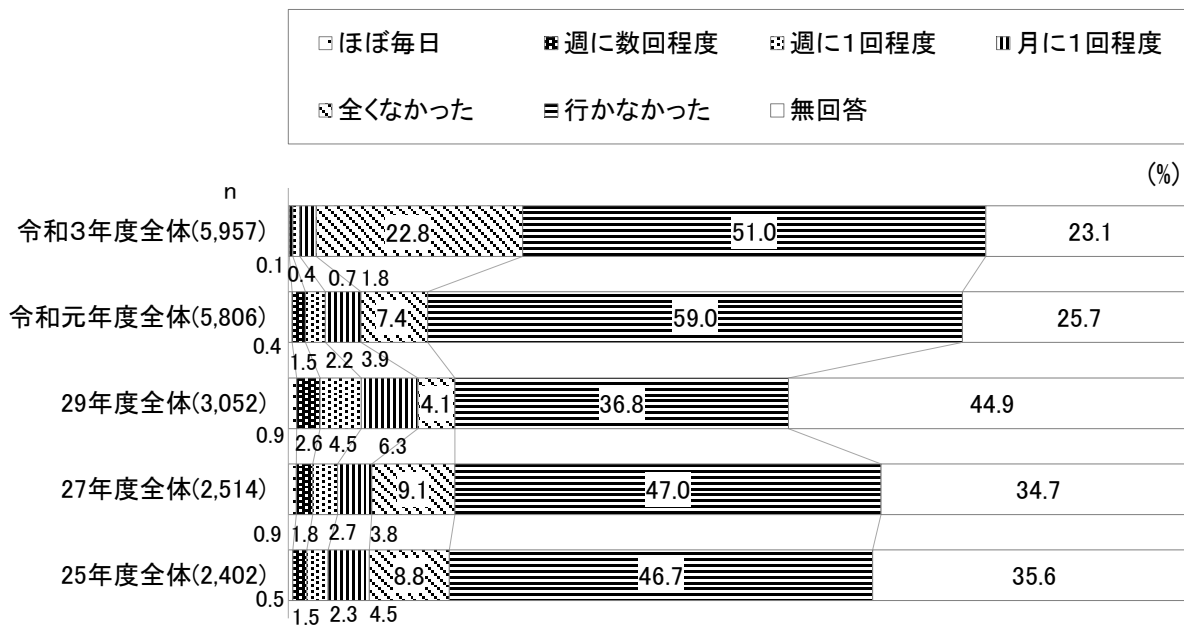
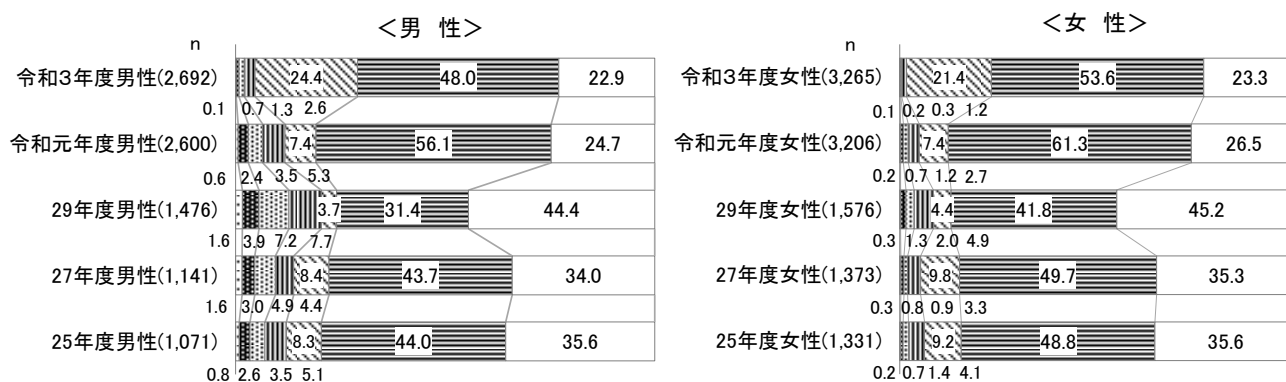


図13-3-20 受動喫煙があった場所 オ 遊技場 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

カ 行政機関（市役所、町村役場など）

全体では、「ほぼ毎日」は0.0%となっており、「週に数回程度」（0.1%）、「週に1回程度」（0.0%）、「月に1回程度」（0.8%）の4つを合わせた《あった》は、0.9%となっている。（図13-3-21）

性別にみると、《あった》は、男性で1.0%、女性で0.9%となった。（図13-3-21）

性・年齢別にみると、《あった》は、男性の70歳以上（1.9%）で最も高いが、男女いずれの年代でも非常に低い割合となっている。「全くなかった」は男女ともに30～39歳で最も高く、男性で53.6%、女性で52.4%となっている。（図13-3-22）

図13-3-21 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（全体／性別）

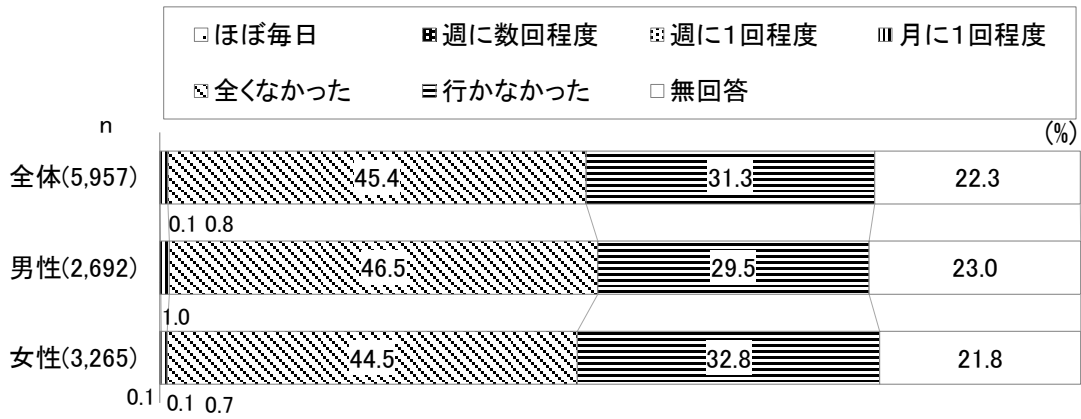
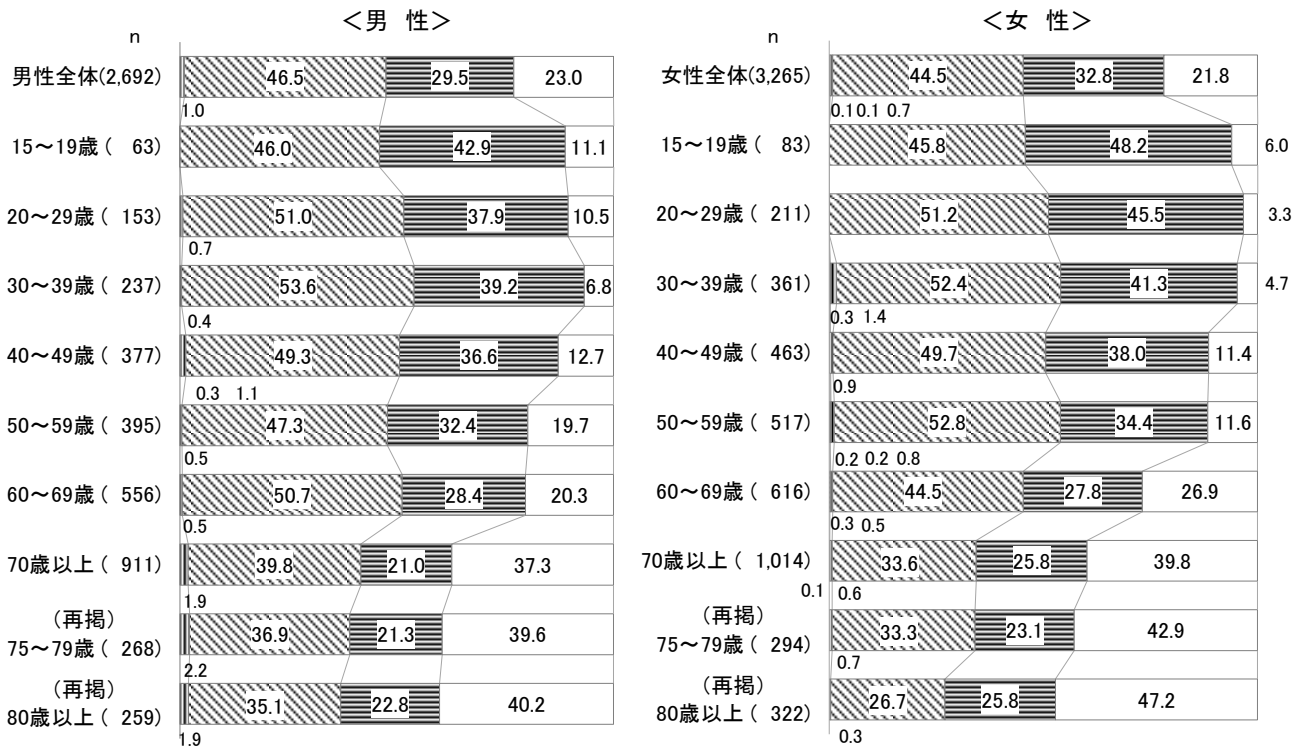


図13-3-22 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(45.4%)は令和元年度(28.7%)より16.7ポイント増加している。(図13-3-23)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より16ポイント以上増加している。(図13-3-24)

図13-3-23 受動喫煙があった場所 カ 行政機関 (過去の調査との比較)

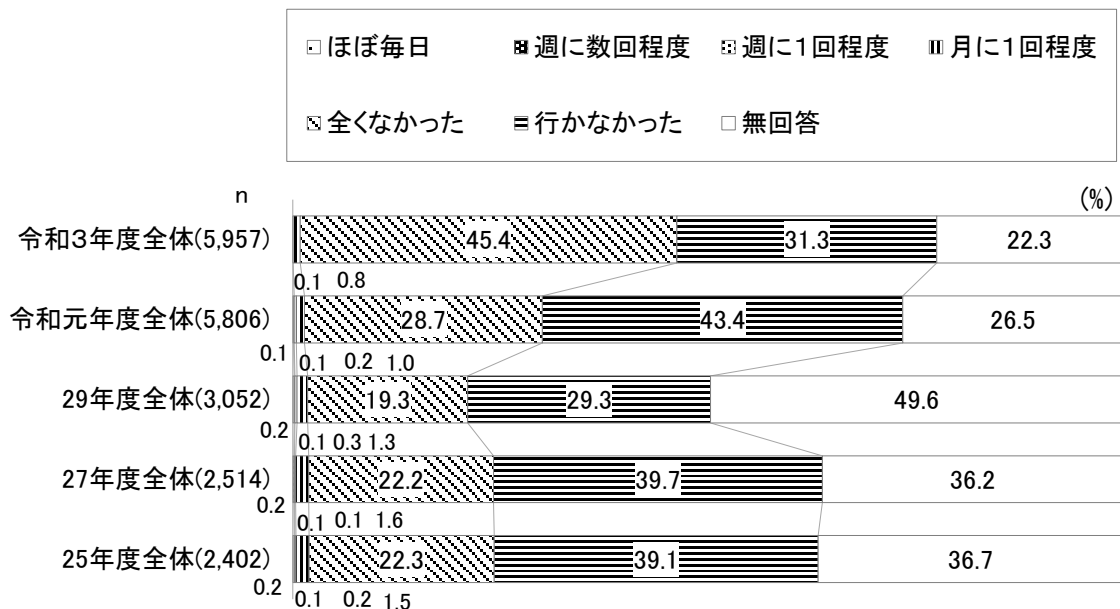
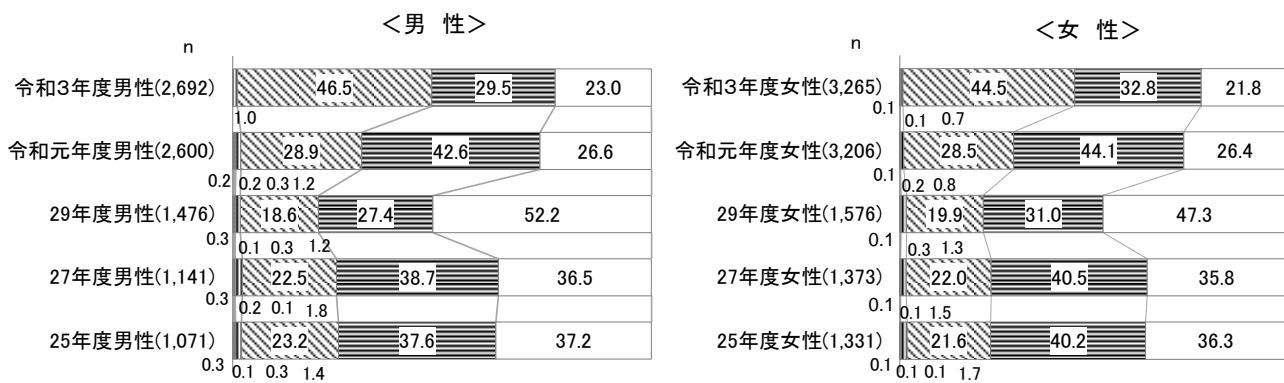


図13-3-24 受動喫煙があった場所 カ 行政機関 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

キ 医療機関

全体では、「ほぼ毎日」は0.1%となっており、「週に数回程度」(0.1%)、「週に1回程度」(0.3%)、「月に1回程度」(1.9%)の4つを合わせた《あった》は、2.4%となっている。(図13-3-25)

性別にみると、《あった》は、男性で2.6%、女性で2.2%となった。(図13-3-25)

性・年齢別にみると、《あった》は、男性の70歳以上(5.8%)で最も高いが、男女いずれの年代でも非常に低い割合となっている。「全くなかった」は男性の60~69歳と女性の15~59歳で7割を超え、高くなっている。(図13-3-26)

図13-3-25 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (全体/性別)

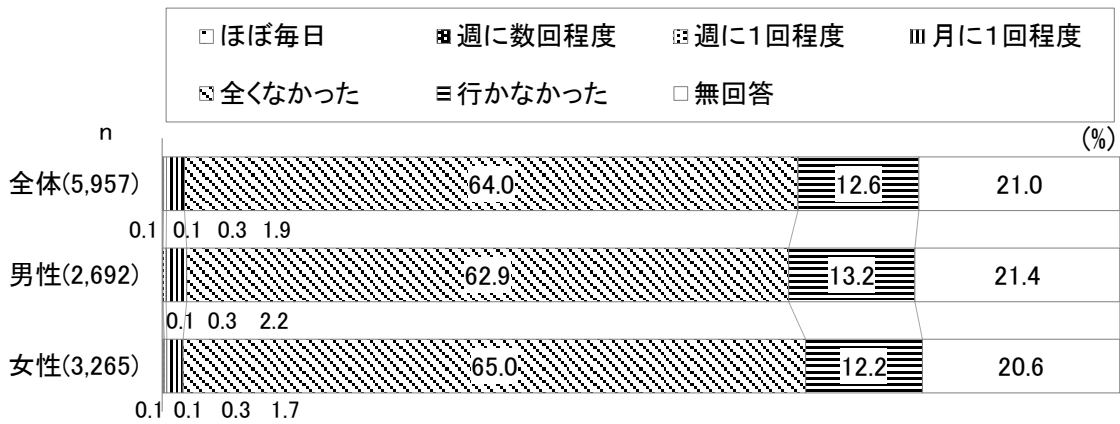
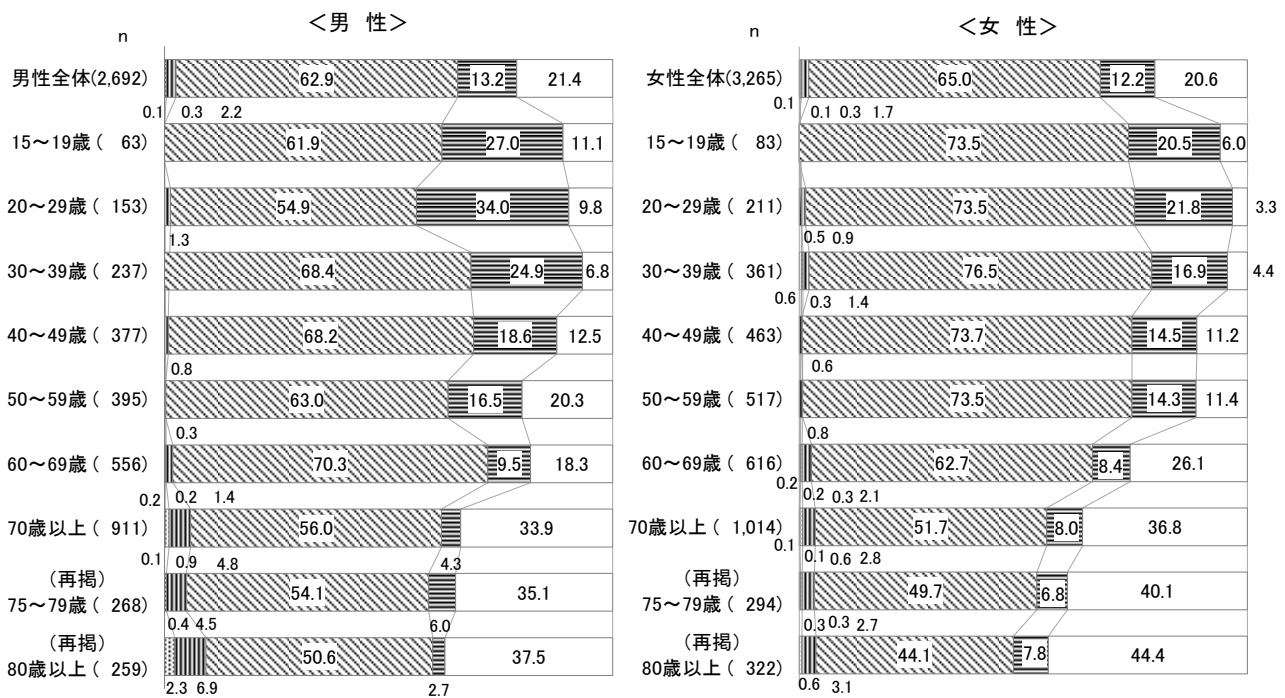


図13-3-26 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(64.0%)は令和元年度(46.7%)より17.3ポイント増加している。(図13-3-27)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より16ポイント以上増加している。(図13-3-28)

図13-3-27 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (過去の調査との比較)

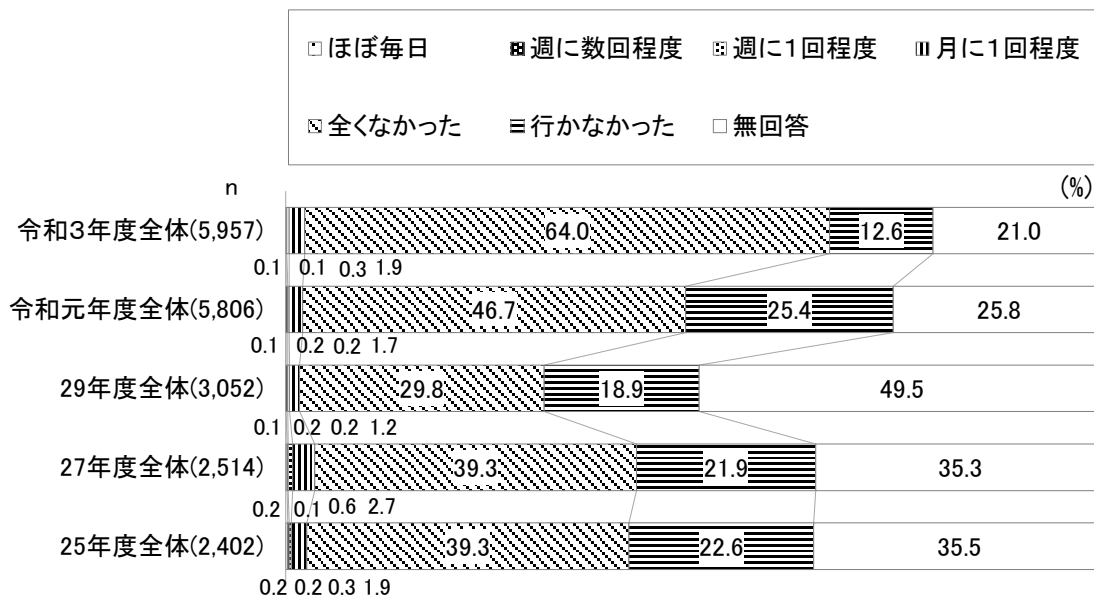
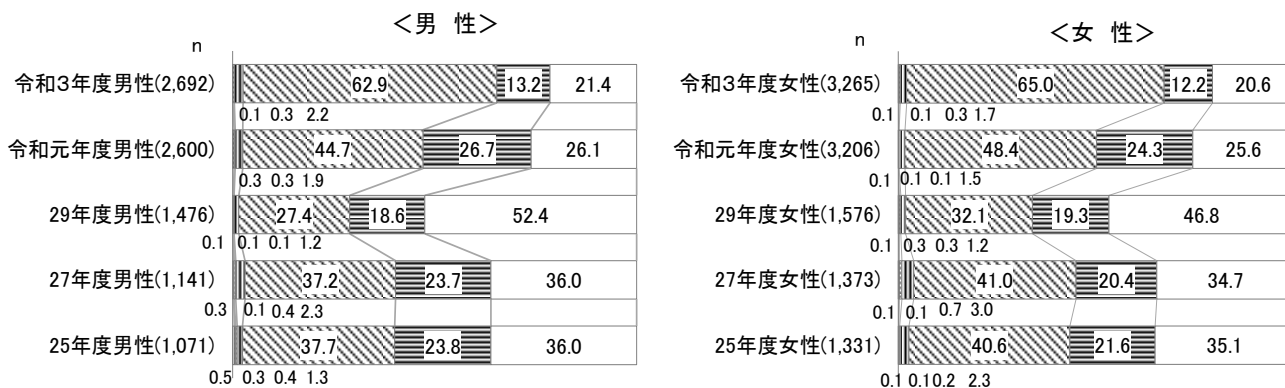


図13-3-28 受動喫煙があった場所 キ 医療機関 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

ク 公共交通機関

全体では、「ほぼ毎日」は0.2%となっており、「週に数回程度」(0.4%)、「週に1回程度」(0.6%)、「月に1回程度」(2.5%)の4つを合わせた《あった》は、3.7%となっている。(図13-3-29)

性別にみると、《あった》は、男性で3.5%、女性で3.8%となった。(図13-3-29)

性・年齢別にみると、《あった》は、女性の15~19歳(16.8%)で最も高いが、他の年代では男女いずれも1割未満となり、低い割合となっている。「全くなかった」は、男性の15~49歳と女性の15~29歳で6割を超え、高くなっている。(図13-3-30)

図13-3-29 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関 (全体/性別)

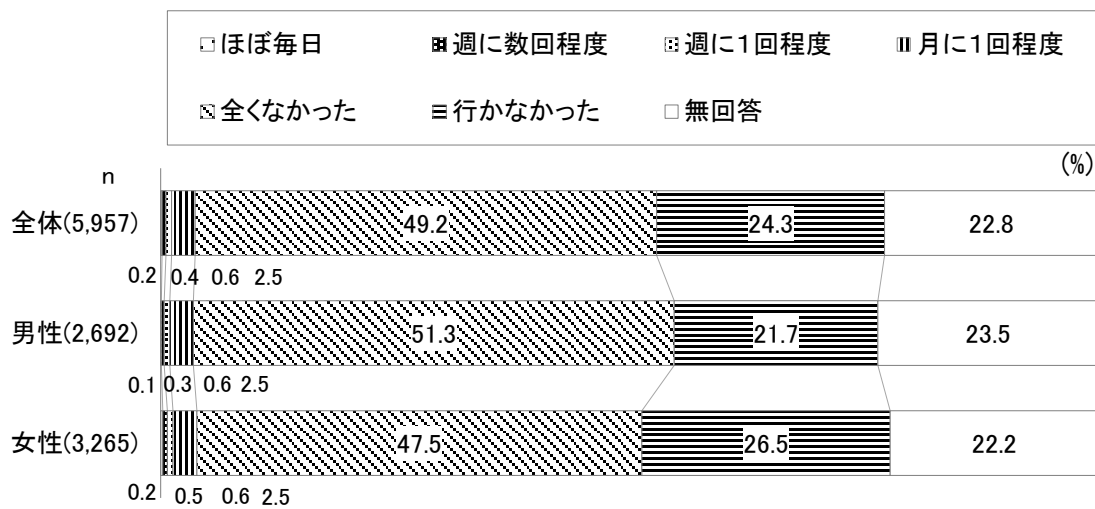
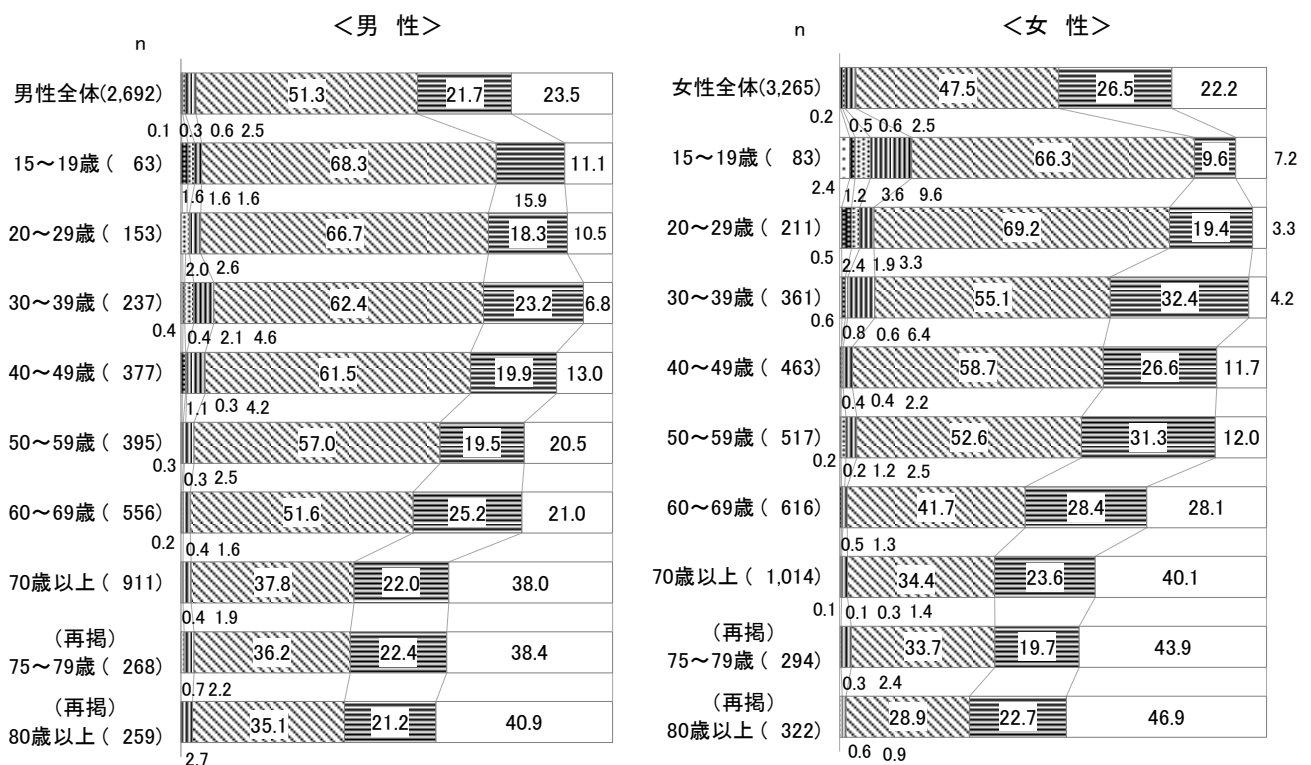


図13-3-30 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関 (性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(49.2%)は令和元年度(39.9%)より9.3ポイント増加している。(図13-3-31)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より7ポイント以上増加している。(図13-3-32)

図13-3-31 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関(過去の調査との比較)

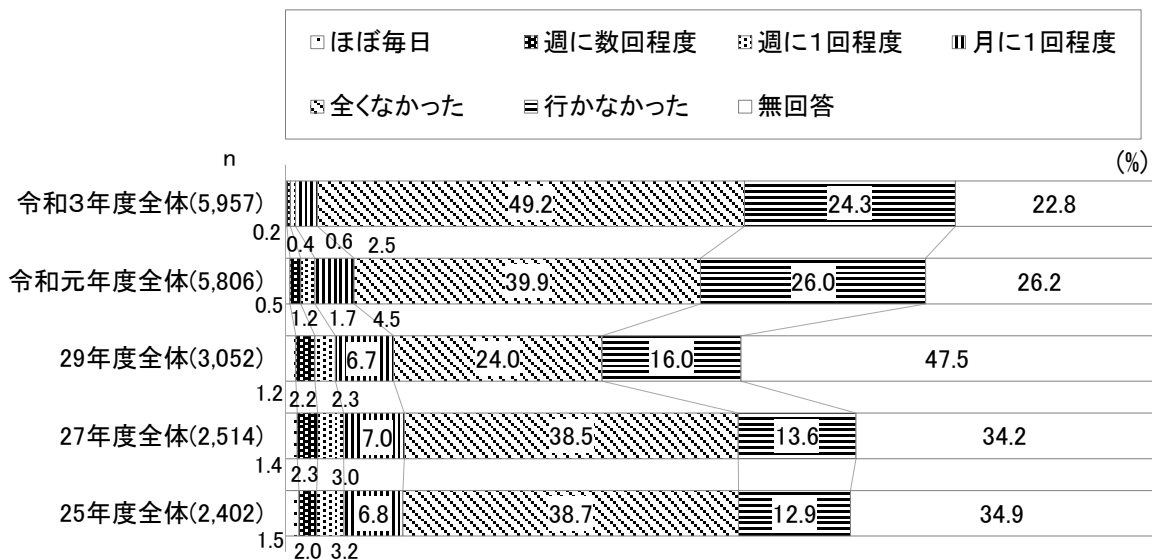
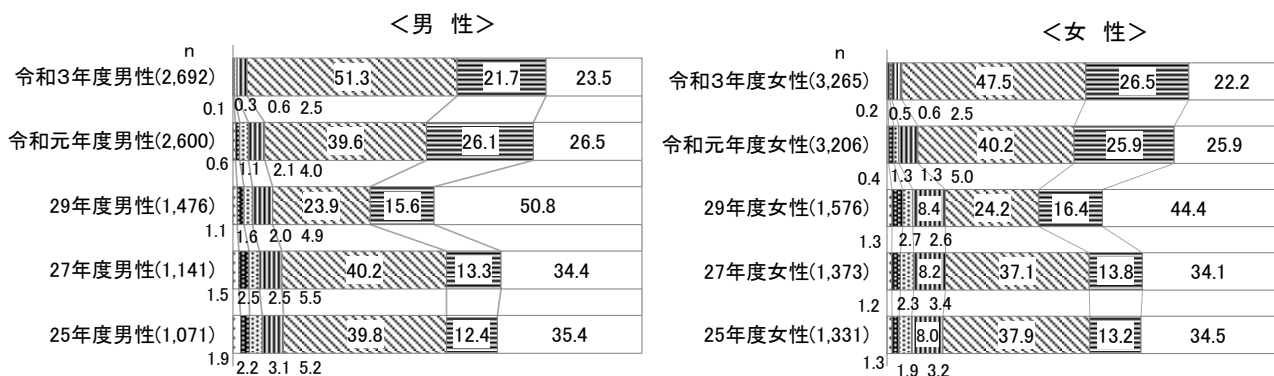


図13-3-32 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関(過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

ケ 路上

全体では、「ほぼ毎日」は1.4%となっており、「週に数回程度」(4.7%)、「週に1回程度」(6.2%)、「月に1回程度」(13.7%)の4つを合わせた《あった》は、26.0%となっている。(図13-3-33)

性別にみると、《あった》は、男性で26.1%、女性で26.3%となった。(図13-3-33)

性・年齢別にみると、《あった》は、男性では30~39歳(39.7%)、女性では15~19歳(54.1%)で最も高くなっている。また、女性では年齢が低くなるほど、割合が高い。(図13-3-34)

図13-3-33 受動喫煙があった場所 ケ 路上 (全体/性別)

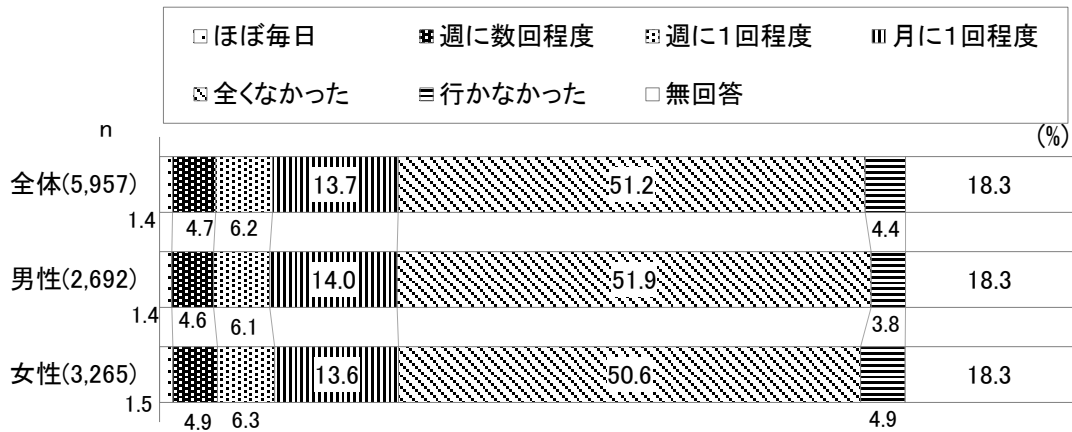
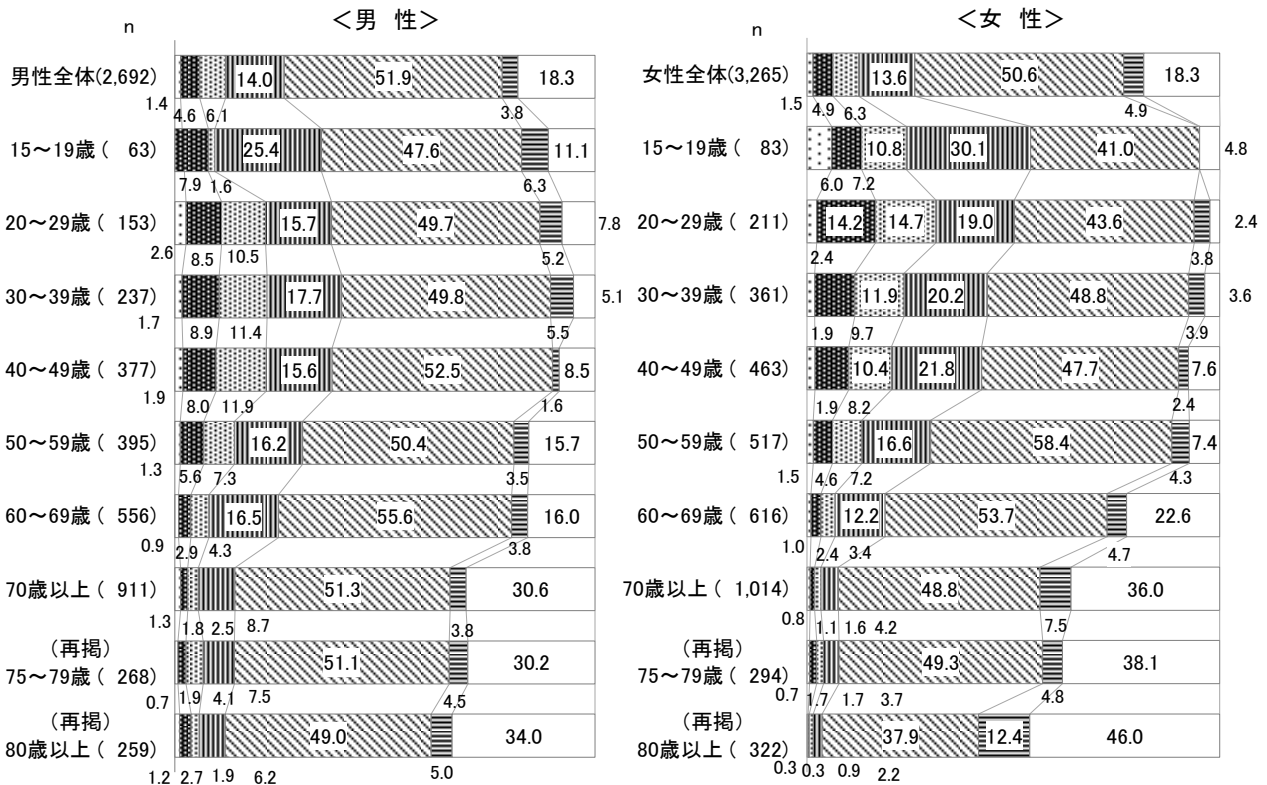


図13-3-34 受動喫煙があった場所 ケ 路上 (性・年齢別)



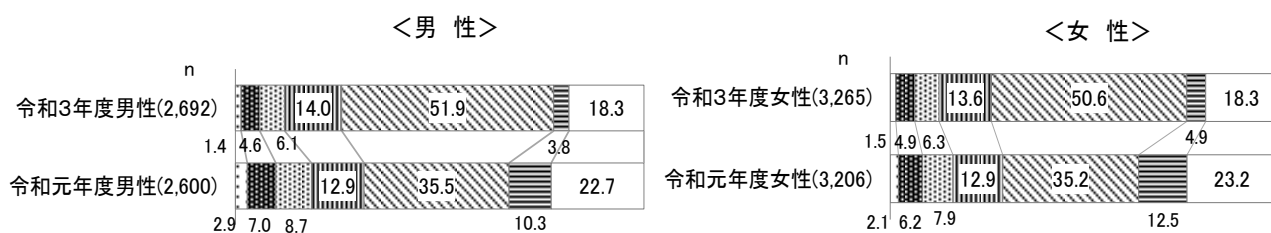
過去の調査と比較すると、「全くなかった」(51.2%)は令和元年度(35.3%)より15.9ポイント増加している。(図13-3-35)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より15ポイント以上増加している。(図13-3-36)

図13-3-35 受動喫煙があった場所 ケ 路上 (過去の調査との比較)



図13-3-36 受動喫煙があった場所 ケ 路上 (過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

コ 子供が利用する屋外の空間（公園、通学路など）

全体では、「ほぼ毎日」は0.3%となっており、「週に数回程度」（1.1%）、「週に1回程度」（1.3%）、「月に1回程度」（3.0%）の4つを合わせた《あった》は、5.7%となっている。（図13-3-37）
性別にみると、《あった》は、女性（6.4%）が男性（4.8%）より1.6ポイント高くなっている。

（図13-3-37）

性・年齢別にみると、《あった》は、男性では30～39歳（12.6%）、女性では15～19歳（19.2%）で最も高くなっている。（図13-3-38）

図13-3-37 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間（全体／性別）

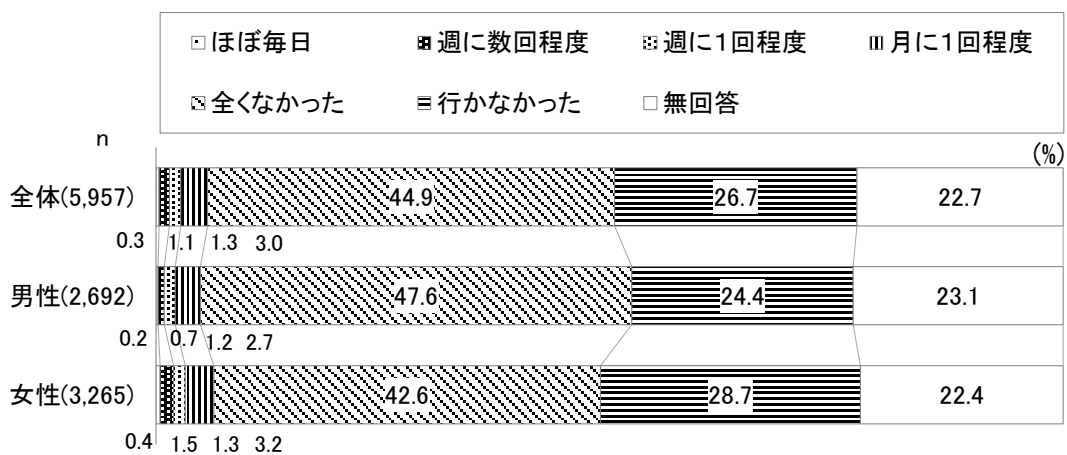
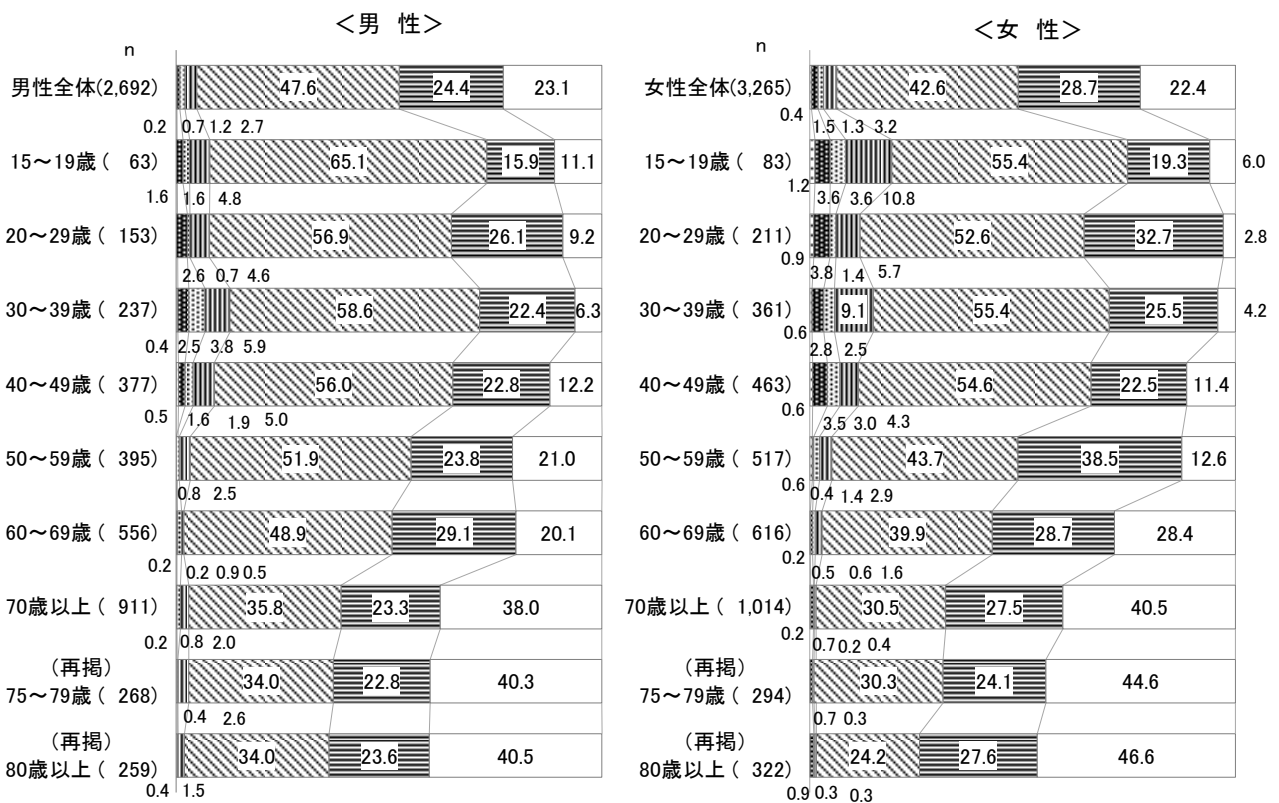


図13-3-38 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「全くなかった」(44.9%)は令和元年度(30.4%)より14.5ポイント増加している。(図13-3-39)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「全くなかった」は令和元年度より13ポイント以上増加している。(図13-3-40)

図13-3-39 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間
(過去の調査との比較)

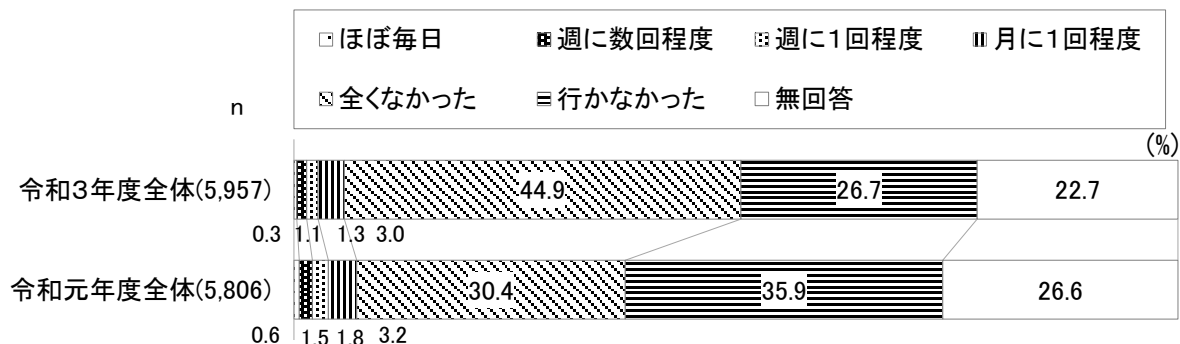
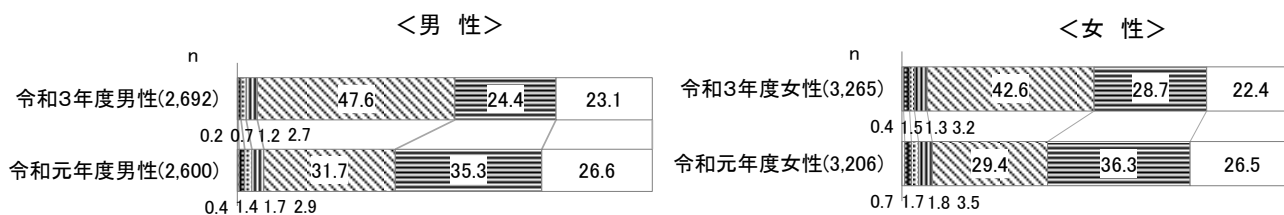


図13-3-40 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間
(過去の調査との比較・性別)



※平成29年度は、回答条件が異なる(受動喫煙の機会があった方のみ回答した)ため、参考情報とする。

(4) 原則屋内禁煙の認知度

問47 あなたは、望まない受動喫煙を防止するために、飲食店や職場等は、原則屋内禁煙であることを知っていますか。(〇はひとつ)
 ※ 健康増進法の改正により、学校・行政機関・医療機関等は原則敷地内禁煙、職場・飲食店・遊技場・公共交通機関等は原則屋内禁煙となりました。敷地内や屋内での喫煙を可能とする施設は、法律に基づき受動喫煙防止対策を実施することが必要です。

全体では、「知っている」が82.2%、「知らない」が15.1%となっている。(図13-4-1)

性別にみると、「知っている」は、男性(83.7%)が女性(80.9%)より2.8ポイント高くなっている。(図13-4-1)

性・年齢別にみると、「知っている」は、男性の20~70歳以上と女性の20~69歳で8割を超えている。(図13-4-2)

図13-4-1 原則屋内禁煙の認知度(全体/性別)

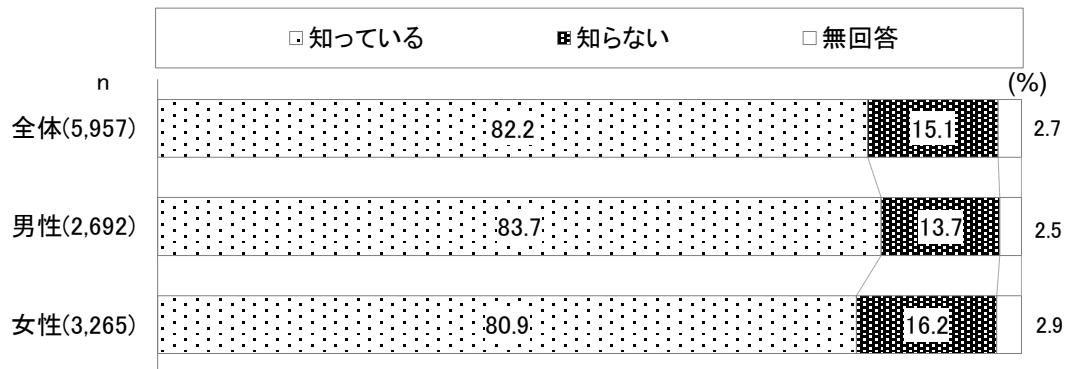
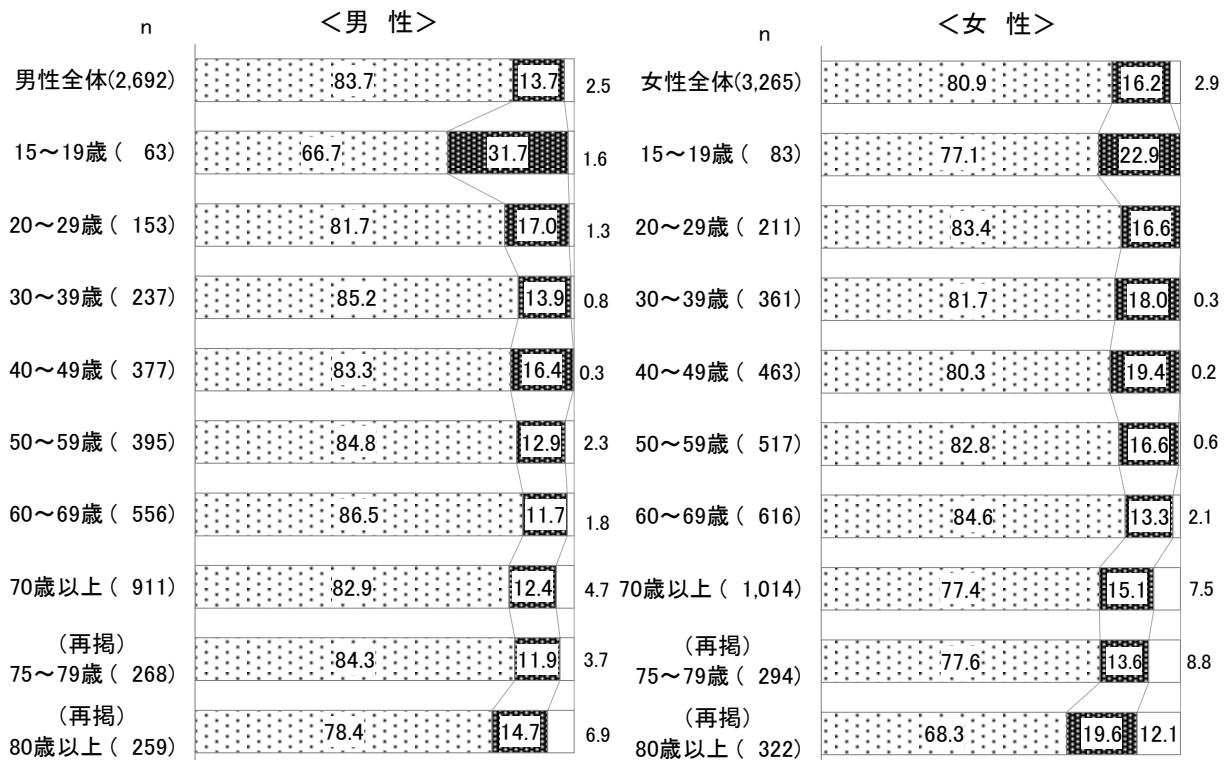


図13-4-2 原則屋内禁煙の認知度(性・年齢別)



過去の調査と比較すると、「知っている」(82.2%)は令和元年度(71.8%)より10.4ポイント増加している。(図13-4-3)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともに「知っている」は令和元年度より8.0ポイント以上増加している。(図13-4-4)

図13-4-3 原則屋内禁煙の認知度(過去の調査との比較)

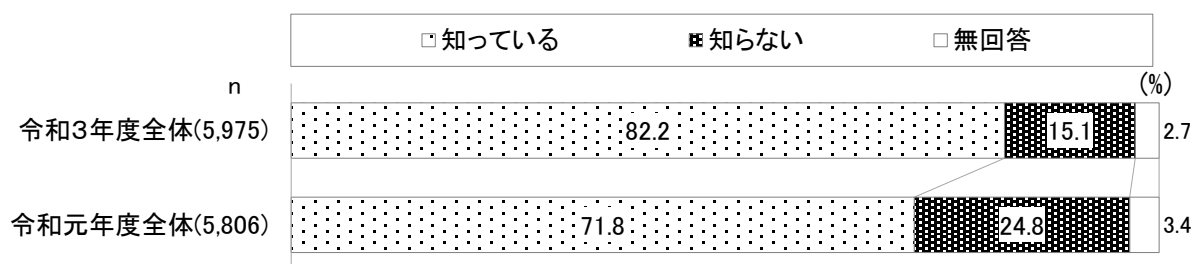
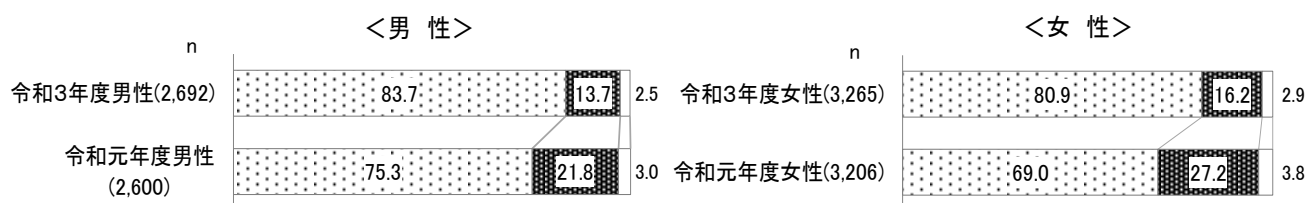


図13-4-4 原則屋内禁煙の認知度(過去の調査との比較・性別)



(5) 喫煙環境の店頭表示を見たことがあるか

問48 あなたは、飲食店の店頭で喫煙室がある又は禁煙である等の表示を見たことがありますか。(〇はひとつ)

※ 飲食店は、喫煙室がある場合、店頭にその旨を表示する義務があります。

全体では、「見たことがある」が80.7%、「見たことはない」が17.0%となっている。

(図13-5-1)

性別にみると、「見たことがある」は、女性(82.0%)が男性(79.2%)より2.8ポイント高くなっている。(図13-5-1)

性・年齢別にみると、「見たことがある」は、男女ともに20~29歳で最も高く、男性が92.2%、女性が92.4%となっている。また、男女ともに70歳以上で最も低くなっている。(図13-5-2)

図13-5-1 喫煙環境の店頭表示を見たことがあるか(全体/性別)

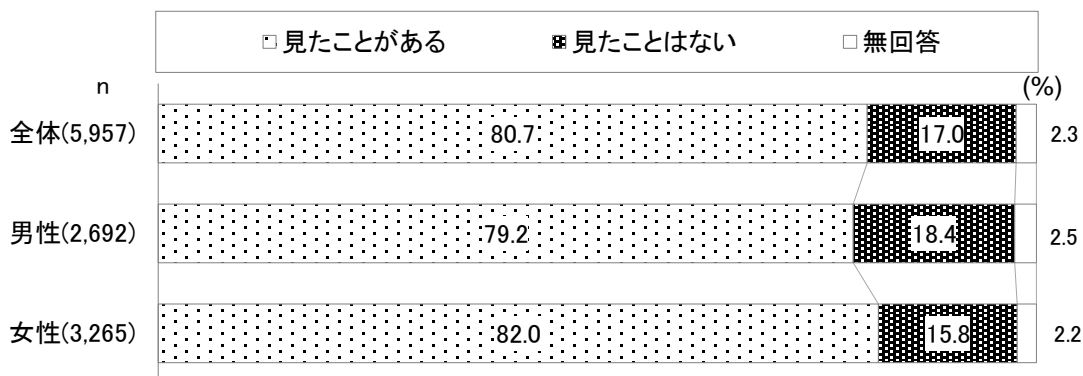
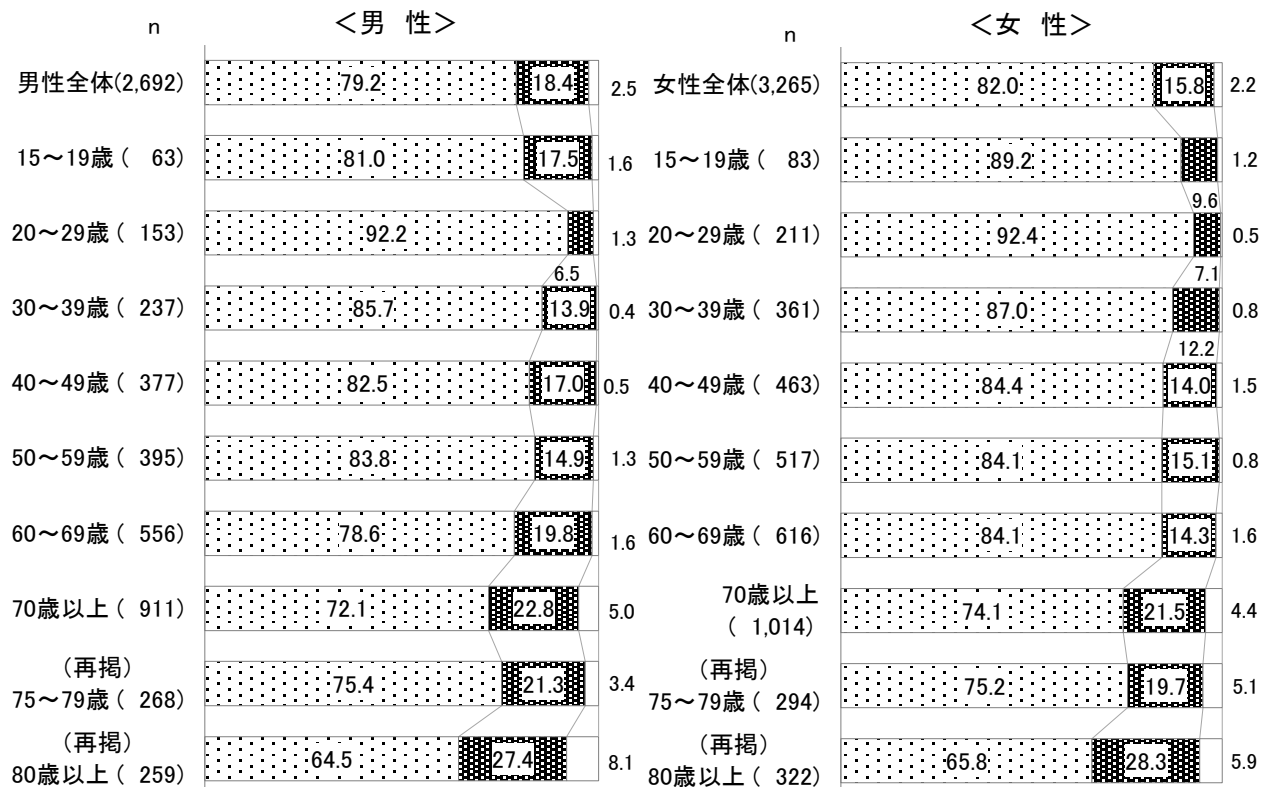


図13-5-2 喫煙環境の店頭表示を見たことがあるか(性・年齢別)



(6) 喫煙環境の店頭表示を参考にしているか

問49 飲食店の店頭に表示されている、喫煙室がある又は禁煙である等の表示を見て、あなたは、その店を選ぶ際の参考にしますか。(○はひとつ)

全体では、「参考にする」が42.0%と最も高く、次いで「どちらかといえば参考にする」が29.4%、「参考にしない」が15.5%となっている。(図13-6-1)

性別にみると、「参考にする」は、女性(44.0%)が男性(39.4%)より4.6ポイント高くなっている。(図13-6-1)

性・年齢別にみると、「参考にする」は、男性では50~59歳(45.1%)、女性では70歳以上(47.9%)で最も高くなっている。(図13-6-2)

図13-6-1 喫煙環境の店頭表示を参考にしているか(全体/性別)

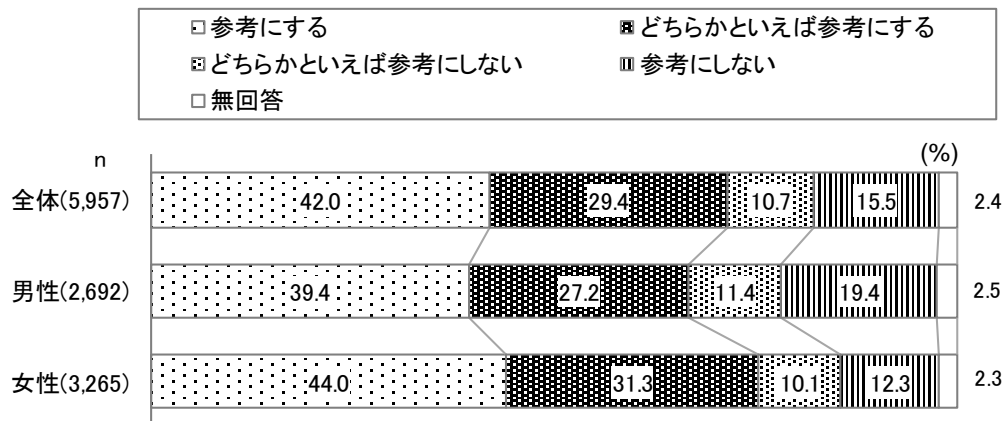


図13-6-2 喫煙環境の店頭表示を参考にしているか(性・年齢別)

